

令和5年版

# 消防年報



令和5年度大分県防災航空隊・警察との合同訓練



宇佐市消防本部  
(令和6年刊行)





宇佐市消防本部

## は じ め に

この消防年報は、令和5年中の宇佐市消防行政をひろく一般に紹介するとともに、消防行政の将来の参考に資するため、本市消防現勢及び消防業務の内容、火災・救急・救助統計等を編さんしました。

なお、火災・救急・気象等の統計は曆年とし、予算関係及びその他の統計については会計年度としています。また、これらによらないものは当該表に記載しています。

令和6年4月

宇佐市消防本部

# もくじ

## 概要

位置と地勢	5
消防本部の沿革	6
管内消防機構図及びデジタル無線局（基地局）配置図	10
消防庁舎の現況	11
管内の面積、人口、世帯数	11
消防吏員・消防車等に対する面積、人口、世帯数	11
宇佐市消防組織図	12
消防本部事務分掌	13
消防署事務分掌	16
歴代市長・消防長・消防団長	18

## 総務

消防職員配置状況	20
消防吏員の年齢・勤務年数	20
消防吏員の教養研修の実施状況	21
消防予算の概要	22

## 予防

防火対象物現況表	23
中高層建築物現況表	24
建築同意事務処理状況	25
過去5年間の建築同意件数	26
防火管理者選任届状況	27
各種届出事務処理状況	28
広報等実施状況	29
防火訓練・講話・見学実施状況	29
講習会等実施状況	29
危険物施設概要	30
危険物施設事務処理状況	31
危険物施設数	31

## 警 防

消防用資器材等現有状況	32
消防車両性能表	33
消防車等の配置状況	35
通信統計	36
(1) 通信施設状況	36
(2) 回線別災害等通報件数	36
(3) 無線移動局一覧表	37
消防水利等の調書	38
気象統計	39
(1) 月別天候統計	39
(2) 月別温度統計	40
(3) 月別平均湿度統計	40
救急統計	41
(1) 救急年報	41
(2) 過去5年間の救急出動件数及び搬送人員	42
(3) 救急月別出動件数	43
(4) 救急月別搬送人員	44
(5) 収容所要時間	45
(6) 事故種別搬送人員の傷病程度	45
(7) 医療機関別搬送状況	46
(8) 転送回数別搬送状況	46
(9) 事故種別年齢区分別搬送人員	47
(10) 年齢区分別傷病程度別搬送人員	47
(11) 救急隊員の行った応急処置	48
(12) 発生場所別搬送人員	48
救助統計	49
(1) 救助年報	49
(2) 事故種別発生場所出動件数	50
(3) 救助活動のための機械器具等の保有状況	51
火災統計	52
(1) 火災概況	52
(2) 出火原因別火災発生状況	53
(3) 曜日別出火件数	54
(4) 時間帯別出火件数	54

## (5) 年次別火災発生状況（過去10年間） 55

## 消防団

分団管轄表	56
消防団員数	57
年齢別・階級別消防団員数	58
在職年数別消防団員数	60
消防団の車両等配置状況	61

# 概要



消防職員初任教育（第76期）訓練披露

位置と地勢  
消防本部の沿革  
管内消防機構図  
消防庁舎の現況  
宇佐市の概要  
消防組織及び機構  
歴代市長・消防長・消防団長

宇佐市は、長い海岸線と穏やかな海、広い平野、緑の濃い森林、豊かな水をたたえた河川などで構成され、変化に富んでいます。

市民が安心・安全に暮らせる都市、「定住満足度日本一、交流満足度日本一」のまちづくりを目指します。



## 位置と地勢

宇佐市は大分県北部に位置し、北に周防灘が開け、南は立石山・人見岳等標高1,000m弱の山岳を境に玖珠町・由布市に、西は中津市に、東は豊後高田市・杵築市・日出町・別府市にそれぞれ接しています。面積は439.05km<sup>2</sup>、南北約30km、東西約15km、標高差1,000mの広大な地勢で、海浜地域から平野部、市街地、中山間地域、内陸盆地及び大規模な森林地域まで多様な地域構成となっています。

広域的にその位置関係をみると、県都大分市と北九州市のほぼ中間に位置しています。広域交通網として、鉄道路線は海浜部にJR日豊本線が東西に、道路網は東九州自動車道が北九州方面から大分市方面に南北に縦断しています。その他、平野部に国道10号線が中津市及び杵築市に、山間部に国道387号線及び国道500号線が南北に縦断し玖珠町及び別府市に通じています。

本市市街地に消防本部・消防署を設置し、南部の山郷地域に南部分署、北部の海浜部に長洲出張所を配置し、また消防団22分団（本部分団含む）体制で、市民の生命・身体・財産を守っています。



## 消防本部の沿革

昭和41年	7月	1日	昭和40年12月2日の宇佐郡平坦四町（駅川・四日市・長洲・宇佐）が合同で、大分県主催の総合防災訓練を実施し、その結果、消防業務の常備化及び広域化を痛感、常備消防設立委員会を設置し、昭和41年7月1日宇佐郡平坦四町消防組合が発足する。（四日市町大字四日市にて、ポンプ車3台、消防職員21名）
昭和42年	4月	1日	宇佐市誕生により、宇佐市消防本部が発足。
	7月	1日	消防職員を3名増員する。（消防職員24名）
			宇佐市誕生により、各町消防団が宇佐市消防団となる。（団員1,476名）
昭和43年	3月	11日	初期消火による災害軽減を図るため水槽車を購入する。
			救急業務実施指定により救急車（B型）を購入する。
	5月	21日	消防職員を5名増員する。（消防職員29名）
		7月	1日 宇佐市消防本部として救急業務を開始する。
昭和44年	4月	1日	宇佐市消防団の組織の再編により部制の廃止、並びに17分団を14分団に再編する。（団員1,329名）
昭和46年	4月	1日	消防職員を4名増員する。（消防職員33名）
	6月	11日	日本消防協会より補助を受け、広報車を購入する。
	8月	19日	日本損害保険協会より消防ポンプ車（保険号）の寄贈を受ける。
	11月	22日	宇佐市消防本部建設用地9,000m <sup>2</sup> を確保する。
昭和47年	4月	1日	保険号の配備に伴い消防職員5名を増員。（消防職員38名）
昭和48年	8月	1日	宇佐市・宇佐郡（安心院町・院内町）の広域常備消防として宇佐地域消防組合が発足する。
昭和49年	2月	28日	消防車、救急車各1台購入する。
	4月	1日	宇佐地域消防組合として消防業務及び救急業務の実働を開始する。
			宇佐市大字石田176番地に消防本部（署）を、安心院町大字田ノロ444番地の1に南部出張所をそれぞれ開設する。
			消防職員を23名増員する。（消防職員61名）
昭和50年	4月	10日	予防査察専用車（軽四輪）を購入し、消防本部に配備する。
昭和52年	9月	13日	日本消防協会より救急車の寄贈を受け、南部出張所の救急車を更新する。
			救助訓練塔が完成する。
昭和53年	8月	31日	化学消防ポンプ自動車を購入し、宇佐消防署に配備する。
			消防車を購入する。
	12月	13日	長洲出張所の庁舎を建設する。（宇佐市大字長洲675番地）
昭和54年	3月	14日	日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け、長洲出張所に配備する。
	4月	1日	長洲出張所の消防業務の実働を開始する。（消防職員6名・消防車1台）
			消防職員を7名増員する。（消防職員68名）
	5月	24日	非常災害時の現場指揮を円滑にするため指令車を購入し、宇佐消防署に配備する。
	10月	1日	消防本部（署）の庁舎出入り口拡張のため道路敷地500m <sup>2</sup> を購入する。
	10月	15日	長洲出張所の救急業務の開始により、消防職員を13名態勢とする。
	10月	25日	宇佐消防署の消防車を更新する。（CD—I型）
昭和55年	4月	30日	火災予防活動を充実させるため、広報車を購入し、消防本部に配備する。
	8月	5日	林野火災に備え、可搬式散水装置を50基購入する。（消防職員66名）
昭和56年	10月	22日	救急車（2B型）を購入し、南部出張所の救急車を更新する。
	12月	1日	無線基地局第2装置を増設する。
昭和57年	4月	1日	消防職員を6名増員する。（消防職員72名）
	5月	28日	南部出張所の火災予防活動を充実させるため広報車を購入し、配備する。
昭和58年	11月	30日	はしご付消防自動車（24m級）を購入し、宇佐消防署に配備する。
昭和59年	3月	28日	はしご車の訓練塔が完成する。
	4月	1日	消防職員を4名増員する（消防職員76名）
	8月	21日	日本消防協会より広報車の寄贈を受け、消防本部に配備する。
昭和60年	11月	30日	消防ポンプ自動車を購入し、南部出張所の消防車を更新する。
昭和62年	1月	14日	宇佐ロータリークラブより救急車の寄贈を受け、宇佐消防署の救急車を更新する。
	1月	14日	日本自動車工業会より救急車の寄贈を受け、南部出張所の救急車を更新する。
	2月	20日	宇佐消防署・南部出張所にそれぞれテレホンサービスを設置する。
	5月	14日	南部出張所の小型動力ポンプを更新する。
	7月	2日	救助資器材を購入し、宇佐消防署に配備する。

昭和 63 年	5 月	31 日	救助資器材搬送車を購入し、宇佐消防署に配備する。
	6 月	10 日	日本防火協会より防火号の寄贈を受け、宇佐消防署に配備する。
	10 月	31 日	消防車を購入し、長洲出張所の消防車を更新する。
平成 元年	2 月	20 日	長洲出張所に新庁舎を建設する。(宇佐市大字長洲673番地の3)
	7 月	25 日	消防連絡車を購入し、長洲出張所に配備する。
平成 2 年	10 月	1 日	宇佐消防署の化学消防自動車を更新する。
平成 3 年	1 月	14 日	救急基金の寄贈を受け、長洲出張所の救急車を更新する。
	3 月	20 日	南部出張所の無線基地局第 2 装置を増設する。
	5 月	24 日	消防本部指令車を更新する。
	6 月	25 日	消防本部予防査察車を更新する。
	11 月	15 日	宇佐消防署の消防車を更新する。
平成 4 年	4 月	1 日	消防職員を 5 名増員する。(消防職員 81 名)
	5 月	26 日	南部広報車を更新する。
	10 月	1 日	消防職員を 1 名増員する。(消防職員 82 名)
平成 5 年	3 月	12 日	日本自動車工業会より救急車の寄贈を受け、宇佐消防署の救急車を更新する。
	4 月	1 日	消防職員を 4 名増員する。(消防職員 86 名)
	9 月	1 日	消防職員を 2 名増員する。(消防職員 88 名)
	10 月	29 日	消防本部の予防広報車を更新する。
平成 6 年	3 月	30 日	消防本部(署)庁舎に会議室と通信室を増築する。(276.5m <sup>2</sup> )
	5 月	24 日	総務連絡車を購入し、総務課に配備する。
平成 7 年	1 月	30 日	救助工作車を購入し、宇佐消防署に配備する。
	2 月	1 日	南部出張所の救急車を更新する。
	3 月	28 日	南部出張所新庁舎を建設する。(安心院町大字田ノ口438番地の1)
	4 月	1 日	消防職員を 2 名増員する。(消防職員 90 名)
平成 8 年	1 月	31 日	水槽付ポンプ自動車を購入し、南部出張所に配備する。
	3 月	25 日	消防緊急通信指令施設が完成する。
	4 月	1 日	消防職員を 1 名増員する。(消防職員 91 名)
	11 月	25 日	南部出張所の消防ポンプ自動車を更新する。
平成 9 年	3 月	1 日	大分県防災航空隊へ消防職員 1 名を派遣する。
平成 10 年	8 月	30 日	大分県主催で大分県総合防災訓練を実施する。
平成 11 年	1 月	14 日	宇佐消防署 2B 型救急車を高規格救急車に更新する。
	3 月	20 日	職員体力錬成室を建設する。(64.8m <sup>2</sup> )
	3 月	31 日	大分県防災航空隊への派遣職員 1 名の派遣を解く。
	5 月	6 日	宇佐八幡ロータリークラブより警防広報車の寄贈を受ける。
	6 月	24 日	警防原調車を購入し、宇佐消防署に配備する。
	9 月	21 日	はしご車のオーバーホール完了。
	11 月	5 日	長洲出張所を増築する。(21.73m <sup>2</sup> )
平成 12 年	1 月	24 日	長洲出張所の救急車を更新する。
	6 月	25 日	宇佐消防署の消防ポンプ車を更新する。
平成 13 年	4 月	1 日	長洲出張所の消防ポンプ車を更新する。
	9 月	27 日	3 部制の勤務体制を導入する。
	12 月	12 日	南部出張所を南部分署に格上げする。
平成 14 年	9 月	20 日	予防査察車を更新する。(8人乗り)
平成 15 年	1 月	14 日	宇佐消防署の化学消防ポンプ自動車を災害対応特殊化学消防車に更新する。
	1 月	15 日	宇佐消防署仮眠室の個室化に着手する。
	1 月	17 日	消防本部指令車を更新する。(8人乗り)
			通信指令装置(自動出動指定装置・地図検索装置)を更新する。
	5 月	21 日	南部分署の広報車を更新する。
	7 月	23 日	南部分署の救急車 2B 型を高規格救急車に更新する。
	10 月	1 日	長洲出張所の仮眠室個室化工事が完了する。
平成 16 年	4 月	1 日	消防職員を 1 名増員する。(消防職員 92 名)
平成 17 年	1 月	14 日	宇佐消防署高規格救急車を災害対応特殊救急自動車に更新する。
	2 月	28 日	通信指令装置(録音装置・メール 119 受信装置・携帯電話 119 受信装置)を更新改修する。
	3 月	30 日	市町村合併により宇佐地域消防組合を解散する。
	3 月	31 日	新宇佐市発足に伴い宇佐市消防本部に改組する。
	4 月	1 日	消防職員を 1 名増員する。(消防吏員 92 名 消防職員 1 名)
	5 月	27 日	総務課連絡車を更新する。

平成 18 年	2 月	2 4 日	はしご車を災害対応特殊はしご車（35m級）に更新する。
	3 月	1 0 日	宇佐消防署の消防ポンプ車を災害対応特殊消防ポンプ車（CD-II）に更新する。
	4 月	1 日	宇佐市消防団本部を宇佐市総務課から移管する。（消防職員 94 名）
	8 月	2 7 日	宇佐市で大分県総合防災訓練を実施する。
平成 19 年	1 0 月	1 2 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（中津市）にはしご隊が参加する。
平成 20 年	3 月	3 1 日	大分県防災航空隊への派遣職員 1 名の派遣を解く。
	4 月	1 日	消防吏員 93 名
	1 1 月	2 2 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐世保市）に消防隊が参加する。
平成 21 年	4 月	1 日	消防吏員 89 名（消防職員 91 名）
	1 0 月	9 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐賀市）に消防隊が参加する。
平成 22 年	3 月	2 3 日	長洲出張所の救急車 2B 型を高規格救急車に更新する。
	4 月	1 日	消防吏員 90 名（消防職員 91 名）
	1 0 月	8 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（薩摩川内市）に救急隊が参加する。
平成 23 年	3 月	1 4 日	東北地方太平洋沖地震発生に伴い、緊急消防援助隊大分県隊として岩手県釜石市に消防職員 7 名を派遣する。
	4 月	1 日	消防吏員 88 名（消防職員 89 名） 火薬類取締法に関する事務を大分県から権限移譲をうける。
	1 1 月	4 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（宮崎市）に救急隊が参加する。
平成 24 年	2 月	2 日	消防本部庁舎補強工事が完了する。
	4 月	1 日	消防吏員 90 名（消防職員 91 名、初の女性吏員 1 名採用）
	1 0 月	1 1 日	消防本部女性職員用仮眠室改修工事が完了する。
	1 1 月	1 7 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（八代市）に救急隊が参加する。
平成 25 年	3 月	2 6 日	南部分署の消防ポンプ自動車を災害対応特殊消防ポンプ自動車に更新する。
	4 月	1 日	宇佐消防署の救助工作車を救助工作車（II型）に更新する。
	1 2 月	1 6 日	消防吏員 90 名（消防職員 91 名）
			宇佐消防署南部分署の高規格救急自動車を更新する。
平成 26 年	3 月	6 日	宇佐消防署南部分署の水槽付消防ポンプ自動車を災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-I 型水槽付）に更新する。
	3 月	1 4 日	消防救急アナログ無線から消防救急デジタル無線に整備し、併せて通信指令設備を高機能通信指令設備に更新する。
	4 月	1 日	消防吏員 89 名（消防職員 89 名）
	1 1 月	1 0 日	警防広報車を消防指揮車に更新する。
	1 1 月	2 2 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（久留米市）に救急隊が参加する。
	1 2 月	1 9 日	日本消防協会から車両の新規配備があり、団広報車として更新する。
	1 2 月	2 2 日	宇佐消防署の高規格救急自動車を更新する。
平成 27 年	4 月	1 日	消防吏員 89 名（消防職員 89 名）
	6 月	2 5 日	人員搬送車を更新する。
	1 1 月	8 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐伯市）に参加する。
平成 28 年	4 月	1 日	消防吏員 90 名（消防職員 90 名）
	4 月	1 4 日	平成 28 年熊本地震発生に伴い、緊急援助隊大分県隊として、熊本県益城町に消防職員 3 名を派遣する。
	8 月	1 2 日	消防本部予防査察車を更新する。
	1 1 月	5 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（長崎県雲仙市）に救急隊が参加する。
平成 29 年	3 月	1 4 日	宇佐市救マーク認定制度を創設する。
	3 月	2 1 日	宇佐消防署長洲出張所の消防ポンプ車を災害対応特殊ポンプ自動車（CD-1 型水槽車）に更新する。
	4 月	1 日	消防吏員 91 名（消防職員 91 名）
	7 月	5 日	平成 29 年 7 月九州北部豪雨発生に伴い大分県消防相互応援協定に基づき、1 隊 5 名を日田市へ派遣する。
	1 1 月	1 1 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐賀県武雄市）に救急隊が参加する。
	1 2 月	7 日	日本消防協会から車両の新規配備があり、南部広報車として更新する。
平成 30 年	2 月	1 9 日	大分県防災航空隊への消防職員 1 名を派遣する。
	3 月	2 7 日	資機材搬送車を新規配備する。
	4 月	1 日	消防吏員 90 名（消防職員 90 名）
	4 月	1 1 日	中津市耶馬溪町金吉で発生した土砂災害に伴い、大分県消防相互応援協定に基づき、延べ 126 名の消防職員を派遣する。
	7 月	3 1 日	平成 30 年 7 月豪雨発生に伴い、緊急消防援助隊大分県隊として、広島県安芸郡坂町に消防職員 5 名を派遣する。
	1 1 月	1 0 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（鹿児島県肝属郡）に救急隊が参加する。

平成 31年	4月	1日	消防吏員 91名（消防職員 91名）
令和 元年	9月	1日	外国人からの 119番通報等に係る多言語電話通訳を導入する。
	11月	9日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（宮崎県高原町）に消防隊が参加する。
令和 2年	3月	16日	宇佐消防署長洲出張所の高規格救急自動車を更新する。
	4月	1日	消防吏員 91名（消防職員 91名）
	7月	4日	令和2年7月豪雨発生に伴い、緊急消防援助隊大分県大隊として、熊本県芦北郡芦北町、八代市に消防職員 10名を派遣する。
令和 3年	1月	1日	Net119緊急通報システムの運用を開始する。
	3月	11日	消防本部庁舎の車庫を増築する。（76.82m <sup>2</sup> ）
	3月	15日	宇佐消防署の災害対応特殊化学消防ポンプ自動車（II型）を更新する。
	4月	1日	消防吏員 91名（消防職員 91名）
	7月	20日	通信指令システムのサーバーを更新する。
	10月	15日	宇佐消防署に感染症患者搬送装置（アイソレータ）を整備する。
	11月	9日	宇佐消防署、長洲出張所、南部分署の高規格救急自動車に自動心肺蘇生器（Clover3000）を配備する。
令和 4年	3月	9日	宇佐消防署の災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-I型水槽付型）を更新する。
	4月	1日	消防吏員 91名（消防職員 91名）
	9月	28日	宇佐消防署の高規格救急自動車を更新する。
令和 5年	4月	1日	消防吏員 91名（消防職員 91名） 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（福岡県飯塚市）に消防隊が参加する。

## 管内消防機構図及びデジタル無線局(基地局)配置図



基地局	識別信号	電波の種類
消防本部	しょうぼううさ	統制波 3波 主運用波 1波 活動波 2波
南部分署	しょうぼうあじむ	活動波 2波

Y	消防機関
◎	市役所・支所
○	分団
♂	基地局

## 消防庁舎の現況

(令和6.4.1現在)

区分	所在地	構造	面積
宇佐市消防本部 (宇佐消防署)	宇佐市大字石田176番地 TEL 0978-32-0119(代) FAX 0978-33-0621	鉄筋コンクリート・ 鉄骨造2階建	建築面積 986.57m <sup>2</sup> 延床面積 1,488.95m <sup>2</sup>
宇佐消防署 南部分署	宇佐市安心院町田ノ口 438番地の1 TEL 0978-44-1145 FAX 0978-44-1033	鉄筋コンクリート・ 鉄骨造2階建	建築面積 495.49m <sup>2</sup> 延床面積 557.39m <sup>2</sup>
宇佐消防署 長洲出張所	宇佐市大字長洲673番地の3 TEL 0978-38-5411 FAX 0978-38-5412	鉄筋コンクリート・ 鉄骨造平屋建	建築面積 240.28m <sup>2</sup> 延床面積 238.52m <sup>2</sup>

## 管内の面積、人口、世帯数

区分	令和2年国調			令和6.4.1現在住基	
	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
宇佐市	439.05	52,771	21,984	52,262	25,894

## 消防吏員・消防車等に対する面積、人口、世帯数

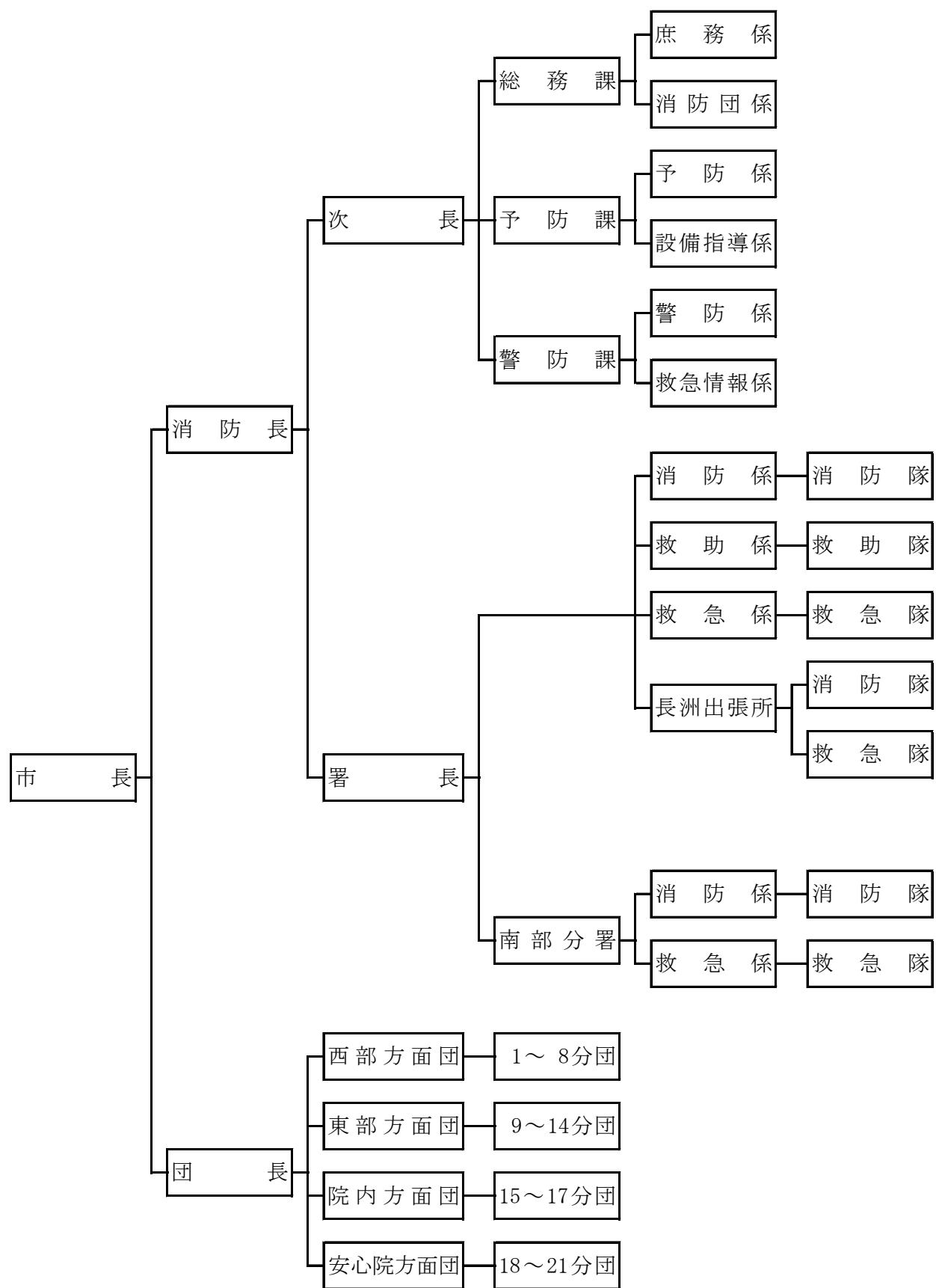
(令和6.4.1現在)

区分	人口 (人)	世帯数 (世帯)	面積 (km <sup>2</sup> )
消防吏員1人当たり	581	288	4.9
消防ポンプ自動車1台当たり	10,452	5,179	88
救急車1台当たり	17,421	8,631	146
署所1ヶ所当たり	17,421	8,631	146

※備考

吏員数	90人
署所数	3署所
消防ポンプ自動車数	5台 (化学車含む)
救急車数	3台

# 宇佐市消防組織図



# 消防本部事務分掌

## 総務課

### 庶務係

- (ア) 公印の管守に関すること。
- (イ) 条例、規則及び規程等の制定、改廃に関すること。
- (ウ) 消防の総合的企画及び調整に関すること。
- (エ) 文書の収受及び発送並びに保存及び廃棄に関すること。
- (オ) 職員の定数及び配置に関すること。
- (カ) 職員の任免、進退、賞罰、服務及び身分に関すること。
- (キ) 職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。
- (ク) 表彰に関すること。
- (ケ) 財産の使用管理に関すること。
- (コ) 職員の貸与品に関すること。
- (サ) 庁舎の營繕管理に関すること。
- (シ) 職員の研修及び教養に関すること。
- (ス) 公務災害補償に関すること。
- (セ) 職員の安全衛生管理及び福利厚生に関すること。
- (ソ) 消防統計に関すること。
- (タ) 式典、儀礼及び会議に関すること。
- (チ) 陳情、請願及び投書の処理に関すること。
- (ツ) 出勤簿に関すること。
- (テ) 消防職員委員会に関すること。
- (ト) 関係諸機関及び市長部局との連絡調整に関すること。
- (ナ) 予算の編成及び執行に関すること。
- (ニ) 収入及び支出命令に関すること。
- (ヌ) 物品の調達、出納及び保管に関すること。
- (ネ) 給料、報酬及び諸手当に関すること。
- (ノ) 職員共済事務に関すること。
- (ハ) 消防債に関すること。
- (ヒ) 国県補助金に関すること。
- (フ) 備品の使用管理に関すること。
- (ヘ) 不用品の処分に関すること。
- (ホ) 他の係の所掌に属さない事務の処理に関すること。

### 消防団係

- (ア) 消防団員の任免、服務表彰その他身分に関すること。
- (イ) 消防団員の報酬等の支給に関すること。
- (ウ) 消防団員の被服等の貸与に関すること。
- (エ) 消防団員等の公務災害に関すること。
- (オ) 消防団員の教養訓練及び安全管理に関すること。
- (カ) 消防団の施設、機器の整備及び維持管理に関すること。
- (キ) 消防水利に関すること。
- (ク) 水防に関すること。
- (ケ) その他消防団に関すること。

## 予防課

### 予防係

- (ア) 危険物施設の予防査察に関すること。
- (イ) 危険物の規制に関すること。
- (ウ) 危険物の許可、認可及び届出に関すること。
- (エ) 少量危険物及び指定可燃物の規制に関すること。
- (オ) 火薬類の譲渡、譲受及び消費の許可に関すること。
- (カ) 災害その他調査(危険物)に関すること。
- (キ) ガス用品の販売事業者に対する報告の徴収、立入検査及びガス用品の提出命令に関すること。
- (ク) 液化石油ガス販売事業の許可等の意見書に関すること。
- (ケ) 液化石油ガス器具等の販売事業者に対する報告の徴収、立入検査及び液化石油ガス器具等の提出命令に関すること。
- (コ) 液化石油ガス設備工事の届出に関すること。
- (サ) 消防広報及び火災予防運動に関すること。
- (シ) 防火クラブに関すること。
- (ス) 防災協会に関すること(他の所掌に係るものを除く)。
- (セ) その他予防係の分掌を適當とする事項。

### 設備指導係

- (ア) 予防査察の計画及び実施に関すること。
- (イ) 防火対象物の規制に関すること。
- (ウ) 消防用設備及び消防設備士に関すること。
- (エ) 防火管理者の育成指導に関すること。
- (オ) 建築同意に関すること。
- (カ) 消防思想の普及宣伝に関すること。
- (キ) 住宅防火に関すること。
- (ク) 防災協会に関すること(他の所掌に係るものを除く)。
- (ケ) その他火災予防に関すること。

## 警防課

### 警防係

- (ア) 火災その他災害の警戒防御に関すること。
- (イ) 警防計画に関すること。
- (ウ) 消防水利に関すること。
- (エ) 消防訓練及び演習に関すること。
- (オ) 各種統計に関すること。
- (カ) 消防相互応援に関すること。
- (キ) 開発行為による水利の協議事項に関すること。
- (ク) 消防車両、機械器具の企画整備及び装備に関すること。
- (ケ) 職員の安全対策に関すること。
- (コ) 火災その他の災害の報告及び統計に関すること。
- (サ) 火災の原因及び損害調査に関すること。
- (シ) 災害証明に関すること。
- (ス) 救助事務に関すること。
- (セ) その他警防に関すること。

## 救急情報係

- (ア) 通信指令設備の整備及び管理に関すること。
- (イ) 消防通信に関すること。
- (ウ) 災害現場の情報収集及び伝達に関すること。
- (エ) 火災警報に関すること。
- (オ) 救急及び医療情報に関すること。
- (カ) 通信指令設備の情報管理に関すること。
- (キ) おおいた消防指令センターとの連絡調整に関すること。
- (ク) 救急事務に関すること。
- (ケ) 救急証明に関すること。

# 消防署事務分掌

## 宇佐消防署

### 消防係（長洲出張所の管轄区域内のものを除く。）

- (ア) 署員の教養訓練及び服務に関する事。
- (イ) 文書の収発並びに整理及び保存に関する事。
- (ウ) 統計に関する事。
- (エ) 庶務に関する事。
- (オ) 庁舎の維持管理及び備品の保管に関する事。
- (カ) 署員の福利及び厚生に関する事。
- (キ) 消防団に関する事。
- (ク) 危険物施設の予防査察に関する事。
- (ケ) 少量危険物及び指定可燃物の規制に関する事。
- (コ) 災害その他の調査（危険物）に関する事。
- (サ) 消防広報及び火災予防運動に関する事。
- (シ) 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- (ス) 対象物の予防査察の計画及び実施に関する事。
- (セ) 火災予防の各種届出に関する事。
- (ソ) 消防思想の普及宣伝に関する事。
- (タ) 住宅防火に関する事。
- (チ) その他火災予防に関する事。
- (ツ) 水火災の警戒防護に関する事。
- (テ) 火災その他の災害の報告及び統計に関する事。
- (ト) 火災の原因及び損害調査に関する事。
- (ナ) 消防通信業務に関する事。
- (ニ) 災害情報の受付及び出動運用に関する事。
- (ヌ) 災害情報の収集及び消防活動の情報支援に関する事。
- (ネ) 気象情報の収集及び伝達に関する事。
- (ノ) 署員の非常招集の伝達に関する事。
- (ハ) 庁内電話交換に関する事。
- (ヒ) その他消防に関する事。

### 救助係

- (ア) 救助業務に関する事。
- (イ) 救助統計に関する事。
- (ウ) 消防地水利に関する事。
- (エ) 消防訓練及び演習に関する事。
- (オ) 消防車両及び機械器具の維持管理に関する事。
- (カ) 消防機械器具に関する教養訓練に関する事。
- (キ) 消防車両の燃料管理に関する事。
- (ク) その他救助に関する事。

### 救急係（長洲出張所の管轄区域内のものを除く。）

- (ア) 救急業務に関する事。
- (イ) 救急の報告及び統計に関する事。
- (ウ) その他救急に関する事。

## 長洲出張所

消防係及び救急係の事務のうち、管轄区域内のもの。

### 南部分署

#### 消防係

- (ア) 署員の教養訓練及び服務に関する事。
- (イ) 公印に関する事。
- (ウ) 文書の收發並びに整理及び保存に関する事。
- (エ) 統計に関する事。
- (オ) 庶務に関する事。
- (カ) 庁舎の維持管理及び備品の保管に関する事。
- (キ) 署員の福利及び厚生に関する事。
- (ク) 少量危険物及び指定可燃物の規制に関する事。
- (ケ) 災害その他の調査（危険物）に関する事。
- (コ) 消防広報及び火災予防運動に関する事。
- (サ) 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- (シ) 対象物の予防査察の計画及び実施に関する事。
- (ス) 消防思想の普及宣伝に関する事。
- (セ) 住宅防火に関する事。
- (ソ) 水火災の警戒防御に関する事。
- (タ) 救助業務に関する事。
- (チ) 火災その他の災害の報告及び統計に関する事。
- (ツ) 消防地水利に関する事。
- (テ) 消防訓練及び演習に関する事。
- (ト) 火災予防の各種届出に関する事。
- (ナ) 消防団に関する事。
- (ニ) 消防車両及び機械器具の維持管理に関する事。
- (ヌ) 消防機械器具に関する教養訓練に関する事。
- (ネ) 消防車両の燃料管理に関する事。
- (ノ) 気象情報の収集及び伝達に関する事。
- (ハ) 消防通信業務に関する事。
- (ヒ) 火災の原因及び損害調査に関する事。
- (フ) その他消防に関する事。

#### 救急係

- (ア) 救急業務に関する事。
- (イ) 救急の報告及び統計に関する事。
- (ウ) その他救急に関する事。

## 歴代 市長・消防長・消防団長

(市長)

	氏名	在職期間	備考
初代	時枝正昭	自平成17年4月24日 至平成21年4月23日	
2代	是永修治	自平成21年4月24日 ～現在	

(消防長)

	氏名	在職期間	備考
初代	今仁惠道	自平成17年3月31日 至平成19年3月31日	
2代	飯田幸廣	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日	
3代	加藤寛明	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日	
4代	眞砂文雄	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日	
5代	秋吉卓	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日	
6代	吳藤孝幸	自平成23年4月1日 至平成26年3月31日	
7代	原田修	自平成26年4月1日 至平成27年3月31日	
8代	奥秀則	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	
9代	和氣久義	自平成29年4月1日 至平成31年3月31日	
10代	麻生英彦	自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	
11代	新貝浩二	自令和2年4月1日 至令和3年3月31日	
12代	須摩政昭	自令和3年4月1日 至令和5年3月31日	
13代	小原九州男	自令和5年4月1日 至令和6年3月31日	
14代	飯田修一	自令和6年4月1日 ～現在	

## (消防団長)

	氏名	在職期間	備考
初代	松成榮勝	自平成17年3月31日 至平成21年3月31日	
2代	末宗敏雄	自平成21年4月1日 至平成25年3月31日	
3代	永田日出海	自平成25年4月1日 至平成29年3月31日	
4代	時枝憲幸	自平成29年4月1日 至令和3年3月31日	
5代	石丸和久	自令和3年4月1日 ～現在	



# 総務



令和6年宇佐市消防出初式

行 事  
人 事  
教 事  
予 練  
予 訓  
育 算

令和6年度消防費当初予算額は1,266,145千円で、その内訳は常備消防費1,120,643千円、非常備消防費84,092千円、消防施設費12,339千円、水防費171千円、災害対策費48,900千円となっている。



## 消防職員配置状況

(令和6.4.1現在)

	区分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
消防本部	消防長	1							1
	次長		1						1
	総務課		次長兼務	2	2		3 (課付含)		7
	予防課		1	1	1	1			4
	警防課		署長兼務	2	1				3
	計	1	2	5	4	1	3		16
消防署	署長		1	1					2
	宇佐消防署			9	14	12	4		39
	宇佐消防署 長洲出張所			3	4	4	4		15
	南部分署		1	6	6		5		18
	計		2	19	24	16	13		74
合計		1	4	24	28	17	16		90

## 消防吏員の年齢・勤務年数

(令和6.4.1現在)

消防吏員 ( 90 人 )	年齢別									
	18才 ～ 20才	21才 ～ 25才	26才 ～ 30才	31才 ～ 35才	36才 ～ 40才	41才 ～ 45才	46才 ～ 50才	51才 ～ 55才	56才 以上	年齢 平均
	3	8	8	21	9	13	11	11	6	39.2
5年未満			5年以上			10年以上			30年 以上	
10年未満			15年未満			20年未満			30年未満	
9			16			18			22	

# 消防吏員の教養研修の実施状況

(令和5年度)

教育訓練の種類		実施期間	入校人員
大分県消防学校	初任教育	R5.4.5～R5.9.21	3
	専科教育	救急科	2
	特別教育	特殊技能講習	2
		救急救命士ビデオ 喉頭鏡研修	2
		応急手当指導員講習	2
		救急救命士 再教育研修	4
	入校者総数		15

# 消防予算の概要

消防予算の過去3年間の推移

(単位:千円)

項目		年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消 防 費	1. 常 備 消 防 費		762,812	788,893	1,120,643
	2. 非 常 備 消 防 費		82,040	84,271	84,092
	3. 消 防 施 設 費		48,216	22,975	12,339
	4. 水 防 費		182	171	171
	5. 災 害 対 策 費		47,386	48,208	48,900
合 計			940,636	944,518	1,266,145

人口・世帯当たりの消防費

(単位:円)

項目		年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人 口 1 人 当 り の 消 防 費			17,544	17,813	24,227
1 世 帯 当 り の 消 防 費			36,498	36,367	48,897
職 員 1 人 当 り の 常 備 消 防 費			8,382,549	8,669,154	12,451,589
団 員 1 人 当 り の 非 常 備 消 防 費			83,885	86,255	87,232

消防予算と一般予算の比較

(単位:千円)

項目		年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一 般 会 計			30,306,000	32,923,000	35,383,000
消 防 費			940,636	944,518	1,266,145
消 防 費 比 率			3.1%	2.9%	3.6%

※予算額は各年度の当初予算額を掲載しています。



# 予 防



むつみ幼稚園幼年消防クラブ防火演奏

## 防 火 対 象 物 建 築 同 意 広 告 報 嘉 危 険 物

管内の防火対象物の総数は、2,603件ある。建築同意の件数は、前年度72件に対して今年度は82件と10件の増となった。

管内危険物施設の総数は144施設で、そのうち貯蔵所は74施設、取扱所は70施設を有している。

当消防本部では、人材育成の一環として署員を対象とした研修会などを実施するとともに、研修会で得た知識を活用するため防火対象物や危険物施設への査察を積極的に実施している。また、防火・防災教育を推進するため、宇佐市防災協会と連携して事業を行うことや、幼年期からの防火に関する意識付けを目的として、市内の保育園等に防火DVDを用いた防火講和等を行っている。また、管内住民への防火思想の普及を図るため、消防広報誌、防災行政無線及びインターネット等を活用し、広報活動を積極的に実施している。



# 防火対象物現況表

延べ面積150m<sup>2</sup>以上・棟単位

(令和6.4.1現在)

防 火 対 象 物		法 17 条 該 当 数
1	イ 劇 場 ・ 映 画 館 ・ 観 覧 場	9
	ロ 公 会 堂 又 は 集 会 場	78
2	イ キ ャ バ レ ー ・ カ フ ェ 等	
	ロ 遊 技 場 ま た は ダ ン ス ホ ー ル	9
3	ハ 性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 を 営 む 店 舗 等	
	ニ カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1
4	イ 待 合 い ・ 料 理 店	13
	ロ 飲 食 店	73
5	百 貨 店 ・ マ ー ケ ツ ト	143
6	イ 旅 館 ・ ホ テ ル	23
	ロ 寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	278
7	イ 病 院 ・ 診 療 所 等	60
	ロ 老 人 短 期 入 所 施 設 等	59
8	ハ 老 人 デ イ サ ー ビ ス セン タ ー 等	132
	ニ 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	11
9	小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	120
10	図 書 館 ・ 美 術 館	9
11	イ 蒸 気 浴 場 ・ 热 气 浴 場 等	
	ロ 上 記 以 外 の 公 衆 浴 場	12
12	車 両 の 停 車 場 ・ 船 舶 の 発 着 場	4
13	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	52
14	イ 工 場 ・ 作 業 場	373
	ロ 映 画 館 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ	
15	イ 自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	8
	ロ 飛 行 機 等 の 格 納 庫	
16	倉 庫	347
17	前 各 号 に 該 当 し な い 事 業 所	378
18	イ 特 定 を 含 む 複 合 用 途 防 火 対 象 物	212
	ロ 上 記 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	187
19	文 化 財	12
合 計		2,603

# 中高層建築物現況表

(令和6.4.1現在)

対象物		階別	4	5	6	7	8	9	10	11以上	計
1	イ	劇場・映画館・観覧場									
	ロ	公会堂又は集会場									
2	イ	キャバレー・カフェ等									
	ロ	遊技場またはダンスホール	1								1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	二	カラオケボックス等									
3	イ	待合い・料理店									
	ロ	飲食店	1								1
4		百貨店・マーケット	1								1
5	イ	旅館・ホテル	2	1			1				4
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	21	6		2		1	1	3	34
6	イ	病院・診療所等	2								2
	ロ	老人短期入所施設等	2	1							3
	ハ	老人デイサービスセンター等	1								1
	二	養護学校・幼稚園									
7		小・中・高・大学・各種学校	4								4
8		図書館・美術館									
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等									
	ロ	上記以外の公衆浴場									
10		車両の停車場・船舶の発着場									
11		神社・寺院・教会									
12		工場・作業場	4	4		1					9
13		自動車車庫・駐車場									
14		倉庫	1								1
15		前各号に該当しない事業所	1	2							3
16	イ	特定を含む複合用途防火対象物	3			1					4
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物			1						1
17		文化財									
一般住宅											
合計			44	14	1	4	1	1	1	3	69

# 建築同意事務処理状況

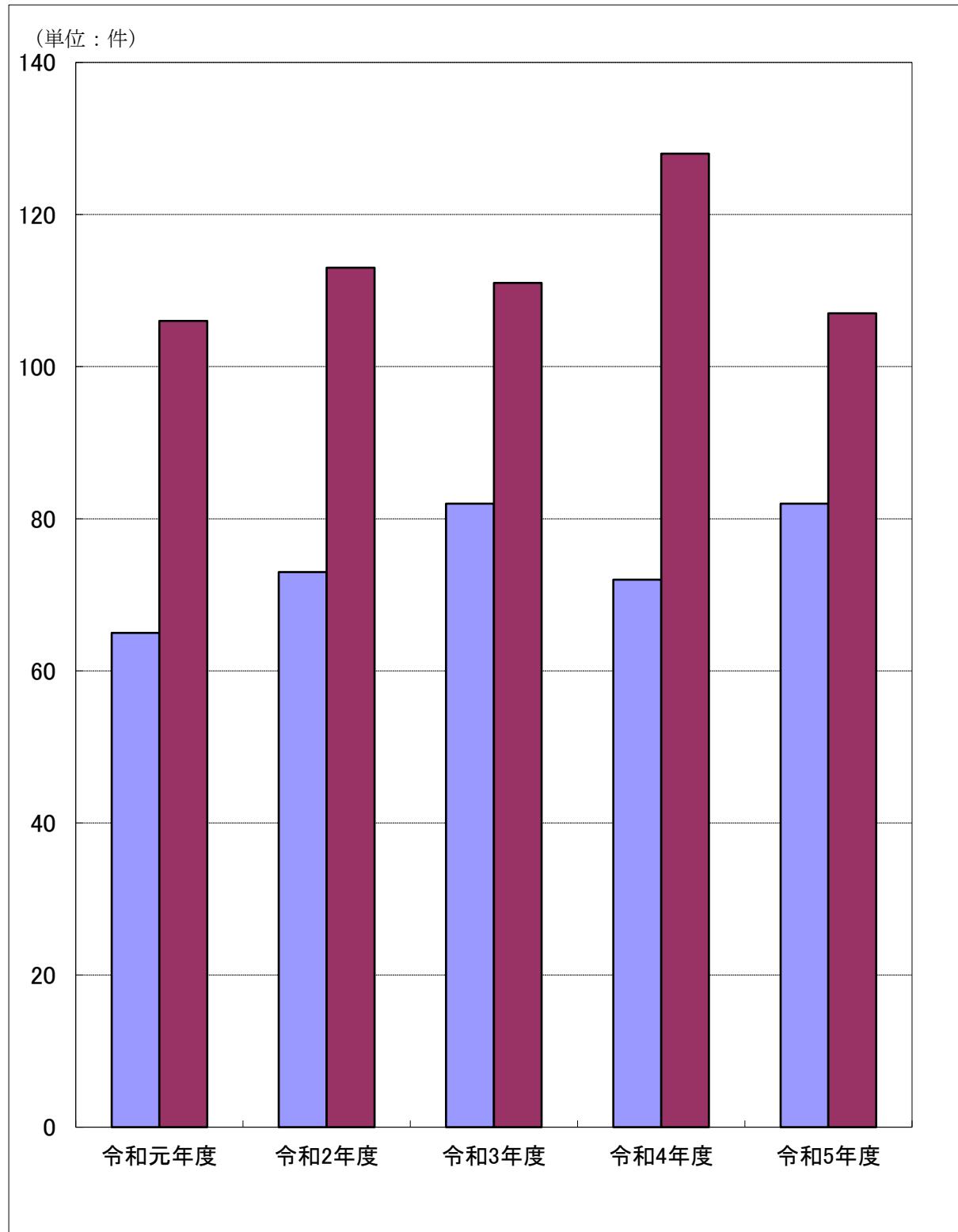
(令和5年度)

対象物		階別	新築	増築	改築	用途変更	模様替	その他	計
1	イ	劇場・映画館・観覧場							
	ロ	公会堂又は集会場							
2	イ	キャバレー・カフェ等							
	ロ	遊技場またはダンスホール							
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等							
	二	カラオケボックス等							
3	イ	待合い・料理店							
	ロ	飲食店	2						2
4		百貨店・マーケット	3						3
5	イ	旅館・ホテル	4			1			5
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	8						8
6	イ	病院・診療所等	2	2					4
	ロ	老人短期入所施設等							
	ハ	老人デイサービスセンター等							
	二	養護学校・幼稚園							
7		小・中・高・大学・各種学校							
8		図書館・美術館							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等							
	ロ	上記以外の公衆浴場	1						1
10		車両の停車場・船舶の発着場							
11		神社・寺院・教会		1					1
12		工場・作業場	5	2					7
13		自動車車庫・駐車場							
14		倉庫	10	5					15
15		前各号に該当しない事業所	16	1					17
16	イ	特定を含む複合用途防火対象物							
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	1						1
17		文化財			1				1
住宅・その他			17						17
合計			69	11	1	1			82

## 過去 5 年間の建築同意件数

■は同意を示す

■は通知を示す



年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
同意	65	73	82	72	82
通知	106	113	111	128	107

# 防火管理者選任届状況

(令和5年度)

対象物		項目	選任義務のあるもの	選任届状況	届出率%
1	イ	劇場・映画館・観覧場	8	8	100
	ロ	公会堂又は集会場	29	29	100
2	イ	キャバレー・カフェ等			
	ロ	遊技場またはダンスホール	9	9	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	二	カラオケボックス等	1	1	100
3	イ	待合い・料理店	9	7	78
	ロ	飲食店	40	32	80
4		百貨店・マーケット	68	61	90
5	イ	旅館・ホテル	13	10	77
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	13	12	92
6	イ	病院・診療所等	38	38	100
	ロ	老人短期入所施設等	58	58	100
	ハ	老人デイサービスセンター等	78	78	100
	二	養護学校・幼稚園	11	11	100
7		小・中・高・大学・各種学校	103	103	100
8		図書館・美術館	4	4	100
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等			
	ロ	上記以外の公衆浴場	1	1	100
10		車両の停車場・船舶の発着場			
11		神社・寺院・教会	4	4	100
12	イ	工場・作業場	69	67	97
	ロ	映画・テレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫・駐車場			
	ロ	飛行機等の格納庫			
14		倉庫	9	9	100
15		前各号に該当しない事業所	32	32	100
16	イ	特定を含む複合用途防火対象物	23	19	83
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	2	2	100
17		文化財	4	4	100
合計			626	599	96

# 各種届出事務処理状況

(令和5年度)

区分		件数
消防法関係	防火対象物使用開始届	23
	防火管理者選(解)任届	85
	消防計画	124
	消防用設備等点検結果報告書	555
	圧縮アセチレンガス等届	26
火災予防条例関係	炉	1
	厨房設備	
	ボイラ一設備	5
	ネオン管灯設備	
	乾燥設備	
	サウナ設備	
	ヒートポンプ式冷暖房機	
	火花を生じる設備	
	放電加工機	
	急速充電設備	
	変電設備	5
	発電設備	3
	蓄電池設備	10
	水素ガスを充填する気球	
	火災と紛らわしい届	259
	煙火打ち上げ仕掛けの届	22
	催し物の開催	
	道路工事の届	373
	少量危険物貯蔵取扱届	12
	指定可燃物貯蔵取扱届	1
	露店の開設届	37
合計		1,541

## 広報等実施状況

(令和5年度)

区分	回数	備考
地域内広報	190	広報車、防災無線により広報
広報紙・ちらしの配布	2	まとい、消防うさの発行
合計	192	

区分	クラブ数	人員	備考
幼年消防クラブ	5	194	火災予防期間中の防火パレード等
少年消防クラブ	1	7	火災予防期間中の広報活動等
合計	6	201	

## 防火訓練・講話・見学実施状況

(令和5年度)

区分	回数	人員	備考
防火訓練・映画・講話	各種学校	25	4,039
	病院・診療所	31	2,385
	保育園・幼稚園	71	2,912
	老人福祉施設	111	3,605
	障害者援護施設	53	2,931
	その他(自主防災組織)	128	4,966
合計	419	20,838	

区分	回数	人員	備考
消防署見学	27	831	
合計	27	831	

## 講習会等実施状況

(令和5年度)

区分	回数	人員	備考
予防講習	防火管理新規講習会等	1	80 (一財)大分県消防設備安全協会主催
	危険物取扱者試験準備講習会	2	6 (一社)大分県危険物安全協会主催
	危険物取扱者保安講習会	1	91 (一社)大分県危険物安全協会主催
予防関係講習合計	4	177	
救急講習	上級救命講習	0	0 各企業、団体等を対象とした8時間の救命講習(AED取扱い含む)
	普通救命講習	25	225 各企業、団体等を対象とした3時間の救命講習(AED取扱い含む)
	救命入門コース	9	125 中学校ほか各団体等を対象とした1時間半の救命講習(AED取扱い含む)
	その他救急講習	39	774 入門コース未満の心肺蘇生法等の救急講習(AED取扱い含む)
救急関係講習合計	69	1,107	
合計	73	1,284	

# 危険物施設概要

(過去5年間)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総 数		167	154	145	144	144
製 造 所						
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	11	11	11	11	12
	屋 外 タンク貯蔵所	25	25	23	23	21
	屋 内 タンク貯蔵所	1	1	1	1	1
	地 下 タンク貯蔵所	24	21	19	19	20
	移 動 タンク貯蔵所	17	16	17	16	16
	簡 易 タンク貯蔵所					
	屋 外 貯 蔵 所	5	5	4	4	4
	小 計	89	79	75	74	74
取 扱 所	給 油 取 扱 所	49	48	45	45	46
	販 売 取 扱 所					
	一 般 取 扱 所	28	27	25	25	24
	小 計	77	75	70	70	70

# 危険物施設事務処理状況

(過去5年間)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総 数	52	27	26	27	34
危険物製造所等	設 置 許 可 申 請	2	1	2	1
	設 置 完 成 検 査 申 請	3	1	1	1
	変 更 許 可 申 請	6	3	2	5
	変 更 完 成 検 査 申 請	7	3	2	5
	仮 使 用 承 認 申 請	5	1	2	2
	タ ン ク 検 査 申 請				
	廃 止 届	12	4	10	1
	譲 渡 引 渡 届		2	2	2
	品名、数量、倍数変更		1		
	危険物保安監督者選解任届	15	11	5	10
	仮 貯 藏 仮 取 扱 承 認 申 請	2			

# 危険物施設数

(令和6.4.1現在)

区分	合計	貯 藏 所							取 扱 所				
		小計	屋内貯藏所	屋外タンク貯藏所	屋内タンク貯藏所	地下タンク貯藏所	簡易タンク貯藏所	移動タンク貯藏所	屋外貯藏所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
施 設 数	144	74	12	21	1	20		16	4	70	46		24



# 警 防



令和5年度宇佐消防署消防救助技術大会

## 消 防 機 械 器 具 通 信 施 設 水 利 氣 象 統 計 救急・救助・火災統計

令和5年中の救急出動件数は3,274件で搬送人員は3,023人、1日あたり平均出動件数は9件、1日あたり平均搬送人員は8.3人であり、住民約17.3人に1人が救急車により搬送されたことになる。

令和5年中の救助出動件数は51件、活動件数31件、救助人員34人である。

令和5年中の火災件数は46件で、前年の50件に比べ4件の減である。損害額は134,812千円で前年に比べ116,922千円の増となっている。火災の種別を見ると、建物火災14件、林野火災5件、車両火災4件、その他の火災23件となっている。



# 消防用資器材等現有状況

(令和6.4.1現在)

種 別		総 数	本部(署)	南 部	長 洲
発砲機具	エアフォームノズル	8	6	1	1
	泡ノズル	3	3		
	蛋白泡消火剤	516ℓ	282ℓ	214ℓ	20ℓ
	合成界面活性剤泡消火剤	130ℓ	130ℓ		
	クラスA消火剤	78ℓ	50ℓ	10ℓ	18ℓ
放水器具	フォグテック	1	1		
	簡易散水装置(ジェットシューター)	58	27	26	5
照明器具	発動発電機	11	7	3	1
	投光器(ライト)	22	13	5	4
破壊機具	エンジンカッター	2	1	1	
	空気鋸	2	2		
	エンジンポンプ(油圧)	1	1		
	フートポンプ(油圧)	1	1		
	大型油圧スプレッダー	1	1		
	大型油圧切断機(レスキューカッター)	1	1		
	テレスコピック	1	1		
	ドアーラム	1	1		
	プランジャーラム	1	1		
	高圧ホースリール20m	2	2		
	チェーンソー	5	3	2	
	チップソーカッター	2	2		
	レシプロソー	2	2		
	酸素溶断機	1	1		
	鉄線カッター	9	5	3	1
	万能斧	7	4	1	2
	ハンマードリル	4	4		
	携帯用コンクリート破壊器具	1	1		
保安器具	救命胴衣	44	29	10	5
	コンプレッサー	2	1	1	
	空気呼吸器	33	24	5	4
	防塵マスク・メガネ	5	5		
	潜水器具	5	5		
	携帯拡声器	9	5	2	2
	耐電衣	2	2		
	耐電長靴	6	4	1	1
救助救急器具	耐電手袋	17	13	2	2
	可搬ワインチ(チルホール)	2	2		
	緩降機	1	1		
	AED	9	4	3	2
	救命ボート	5	4	1	
	救命発射銃	1	1		
	空気式救助マット	1	1		
	滑車	24	24		
測定器具	エアーテント	2	2		
	可燃性ガス測定器	7	3	2	2
	携帯線量計	24	24		

# 消防車両性能表

本部 宇佐署

	単位	自消梯子車	救助工作車	化学生車	消防ポン車	救急自動車	高規自動車	予備自動車	指揮車	人員搬送車	予防検査車	搬資車	消防連絡車	消防指揮車
初年度登録日	H18.2.24	H25.3.14	R3.3.11	R4.3.7	R4.9.20	H18.3.10	H26.12.16	H14.9.13	H27.7.10	H28.7.29	H30.3.27	H17.5.27	H26.11.5	
車名	日野	日野	日野	トヨタ	トヨタ	トヨタ	トヨタ	トヨタ	トヨタ	スズキ	スズキ	マツダ	トヨタ	
登録番号	800 448 69	830 79	830 ね101	830 た102	830 す2022	800 さ6861	800 せ301	830 さ3939	800 さ1454	501 と3650	880 あ1376	300 と1212	800 す2021	
総排気量	cc	10,520	6,400	5,120	4,000	2,690	6,400	2,690	2,960	2,480	1,980	650	1,490	2,690
型別	35型	II型	II型	CD-I	高規格	CD-II	高規格	ステーションワゴン	キャブオーバーハイ	ステーションワゴン	軽トラック	ステーションワゴン	バン	
駆動	2WD	4WD	4WD	4WD	4WD	4WD	4WD	4WD	2WD	2WD	2WD	4WD	2WD	4WD
全長	m	11.5	7.63	7.32	5.72	5.66	7	5.65	4.78	5.23	4.69	3.39	4.4	5.38
全幅	m	2.49	2.3	2.31	1.92	1.89	2.3	1.89	1.83	1.88	1.69	1.47	1.74	1.88
全高	m	3.77	3.16	3.11	2.9	2.49	2.69	2.49	1.86	2.28	1.82	1.95	1.46	2.46
総重量	kg	21,970	11,670	11,550	6,775	3,195	7,990	3,265	2,095	2,860	2,000	1,360	1,515	3,265
艤装メーター		モリタ	日本機械	モリタ	モリタ	日本機械								
放出口数	口	5		5	4		4							
乗車定員	人	6	6	6	5	7	6	7	7	14	8	2	5	7
ボンブ級別	級	A-2		A-2	A-2		A-2							
配備場所		宇佐署	宇佐署	宇佐署	宇佐署	宇佐署	宇佐署	宇佐署	本部	宇佐署	本部	宇佐署	本部	宇佐署

# 消防車両性能表

南部分署

单		自走消 動シ 車	高 急 自走 車	高 急 自走 車	自消 防 動シ 車	消防 車	高 急 自走 車	自消 防 動シ 車	高 急 自走 車
初年度登録日	H25.3.13	H25.12.10	H29.12.7	H26.3.3					
車名	日野	トヨタ	日産	日野					
登録番号	830 て 101	830 せ 103	880 あ 1346	830 す 102					
総排気量	cc	4,000	2,690	650	4,000	cc	4,000	2,690	cc
型別	CD-I	高規格	ハバン	CD-I		CD-I	高規格		ハバン
駆動	4WD	4WD	4WD	4WD		4WD	4WD	4WD	4WD
全長	m	5.74	5.62	3.39	5.73	m	5.74	5.65	m
全幅	m	1.89	1.89	1.47	1.9	m	1.92	1.89	m
全高	m	2.71	2.49	1.95	2.92	m	3.05	2.49	m
総重量	kg	6,045	3,215	1,420	6,725	kg	6,975	3,265	kg
艤装メーク	一	日本機械		日本機械		モリタ			
放出口	口	4			4	口	4		口
乗車定員	人	5	7	4	5	人	5	7	人
示シブ級別	級	A-2				級	A-2		
配備場所		南部	南部	南部	南部	長洲	長洲	長洲	本部

長洲出張所

消防団本部

单		水消 ポン プ	車防 位	救高 急 自動 車格	自消 防 動シ 車付	自消 防 動シ 車	救高 急 自動 車格	自消 防 動シ 車	自消 防 動シ 車
車名	日野	トヨタ	日野	トヨタ					
登録番号	830 て 101	830 せ 103	880 あ 1346	830 す 102		830 て 201	830 そ 103		
総排気量	cc	4,000	2,690	650	4,000	cc	4,000	2,690	cc
型別	CD-I	高規格	ハバン	CD-I		CD-I	高規格		ハバン
駆動	4WD	4WD	4WD	4WD		4WD	4WD	4WD	4WD
全長	m	5.74	5.62	3.39	5.73	m	5.74	5.65	m
全幅	m	1.89	1.89	1.47	1.9	m	1.92	1.89	m
全高	m	2.71	2.49	1.95	2.92	m	3.05	2.49	m
総重量	kg	6,045	3,215	1,420	6,725	kg	6,975	3,265	kg
艤装メーク	一	日本機械		日本機械		モリタ			
放出口	口	4			4	口	4		口
乗車定員	人	5	7	4	5	人	5	7	人
示シブ級別	級	A-2				級	A-2		
配備場所		南部	南部	南部	南部	長洲	長洲	長洲	本部

# 消防車両等の配置状況

## 【消防車両】

(令和6.4.1現在)

	消防本部/宇佐消防署	長洲出張所	南部分署	総 数
消防ポンプ自動車	2	1	2	5
梯子付消防ポンプ自動車	1			1
化学車	1			1
高規格救急自動車	2	1	1	4
救助工作車	1			1
指令車	1			1
消防指揮車	1			1
資機材搬送車	1			1
広報車			1	1
予防查察車	1			1
消防連絡車	1			1
人員搬送車	1			1
消防団指揮車	1			1
消防団広報車	1			1
車両総数				21

## 【小型動力ポンプ・消防ホース】

	消防本部/宇佐消防署	長洲出張所	南部分署	総 数
小型動力ポンプ	3		1	4
消防ホース (65mm)	128	51	137	316
消防ホース (50mm)	74	50	75	199

# 通信統計

## (1) 通信施設状況

(令和6.4.1現在)

	火災報知専用回線			順次指令回線	ネット番	火災報知専用	固定電話（メタル）	固定電話（IP）	衛星電話	テレホンサービス回線	連絡専用	無線回線	車両動態装置	車両動態無線装置	署所端末装置	専署用所内回線	
	NTT固定	NTT固定以外	携帯電話														
	I S D N 回線	I S D N 回線	I S D N 回線														
総数	2	1	2	2	1	1	7	5	1	12	1	2	1	3	3	1	

## (2) 回線別災害等通報件数

(令和5年)

	合計	火災	救急	救助	火災救急救助以外の事案	いたずら	間違い通報	その他
NTT固定	1,730	13	1,466	23	121	5	79	23
IP電話	396	2	362	1	0	0	18	13
携帯電話	1,719	32	1,324	25	67	4	157	110
合計	3,845	47	3,152	49	188	9	254	146

(3)無線移動局一覧表

(令和6.4.1現在)

	呼出名称		送信出力 (W)	実装ch数	常置場所
卓上型	うさたくじょう	101	10	12	通信指令室
	うさたくじょう	102	10	12	長洲出張所
	うさたくじょう	201	10	12	南部分署
可搬型	うさかはん	101	10	12	通信指令室
宇佐	うさかがく	1	10	12	化学生車
	うさぽんぶ	1	10	12	ポンプ車1
	うさぽんぶ	2	10	12	ポンプ車2
	うさきゅうじょ	1	10	12	救助工作車
陸上移動局	うさはしご	1	10	12	はしご車
	うさしれい	1	10	12	指令車
	うさはんそう	1	10	12	資器材搬送車
	しょうぼううさ	303	10	12	設備査察車
	しょうぼううさ	304	10	12	人員搬送車
	うさしき	1	10	12	消防指揮車
	うさだんしき	1	10	12	団指揮車
南部分署	うさだんこうほう	1	10	12	団広報車
	うさきゅうきゅう	1	10	12	高規格救急車
	うさきゅうきゅう	2	10	12	高規格救急車
	しょうぼううさ	501	5	12	宇佐消防署
	しょうぼううさ	502	5	12	長洲出張所
	しょうぼううさ	503	5	12	南部分署
	しょうぼううさ	504	5	12	宇佐消防署
長洲出張所	しょうぼううさ	505	5	12	宇佐消防署
	しょうぼううさ	506	5	12	長洲出張所
	しょうぼううさ	507	5	12	南部分署
南部分署	うさぽんぶ	4	10	12	水槽車
	うさぽんぶ	5	10	12	ポンプ車
	うさこうほう	1	10	12	広報車
	うさきゅうきゅう	4	10	12	高規格救急車
長洲出張所	うさぽんぶ	3	10	12	ポンプ車
	うさきゅうきゅう	3	10	12	高規格救急車

# 消防水利等の調書

## (1) 消火栓

(令和6.4.1現在)

地区名	四日市		駅川		長洲		宇佐		安心院		院内		計	
種別	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外
公 設	108	180	56	62	67	133	40	75	26	104	52	31	349	585
私 設														
合 計	108	180	56	62	67	133	40	75	26	104	52	31	349	585

## (2) 防火水槽

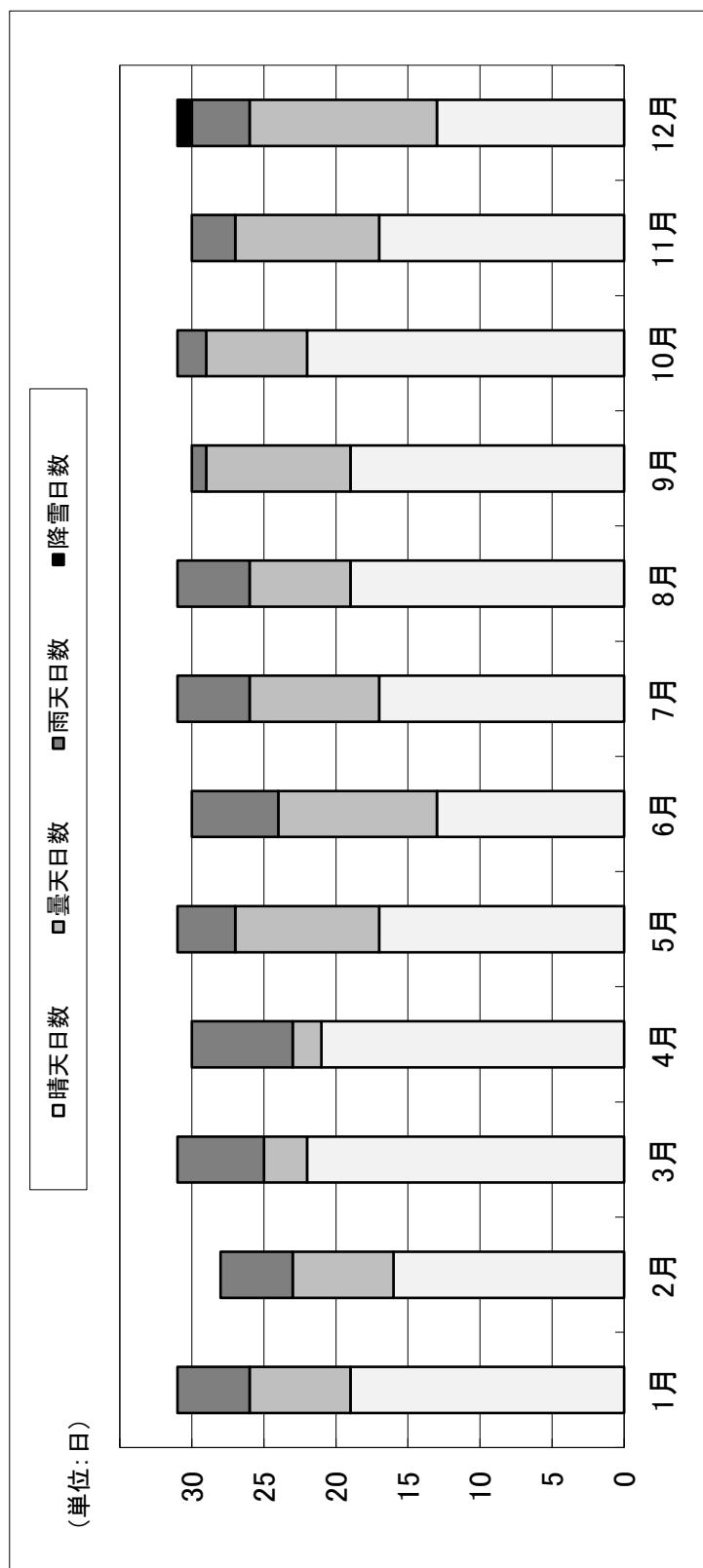
地区名	四日市		駅川		長洲		宇佐		安心院		院内		計		
種別	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	
100m <sup>3</sup> 以上			1						2					1	2
60m <sup>3</sup> 以上100m <sup>3</sup> 未満	5		2	2			2	1	9		2		20	3	
40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	134	26	22	29	53	12	45	2	121	1	76		451	70	
20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	13	3	2	1	3	5	3	2					21	11	
小 計	152	29	27	32	56	17	50	7	130	1	78		493	86	
井 戸			2	1	8	1							10	2	
合 計	152	29	29	33	64	18	50	7	130	1	78		503	88	

## (3) その他水利

種別	四日市	駅川	長洲	宇佐	安心院	院内	計
河川・溝等	10	5	1	3	38	8	65
海・湖	1		1				2
プール	14	5	4	5	8	7	43
濠・池等	1		1	1	7	6	16
その他							0
合 計	26	10	7	9	53	21	126

# 気象統計

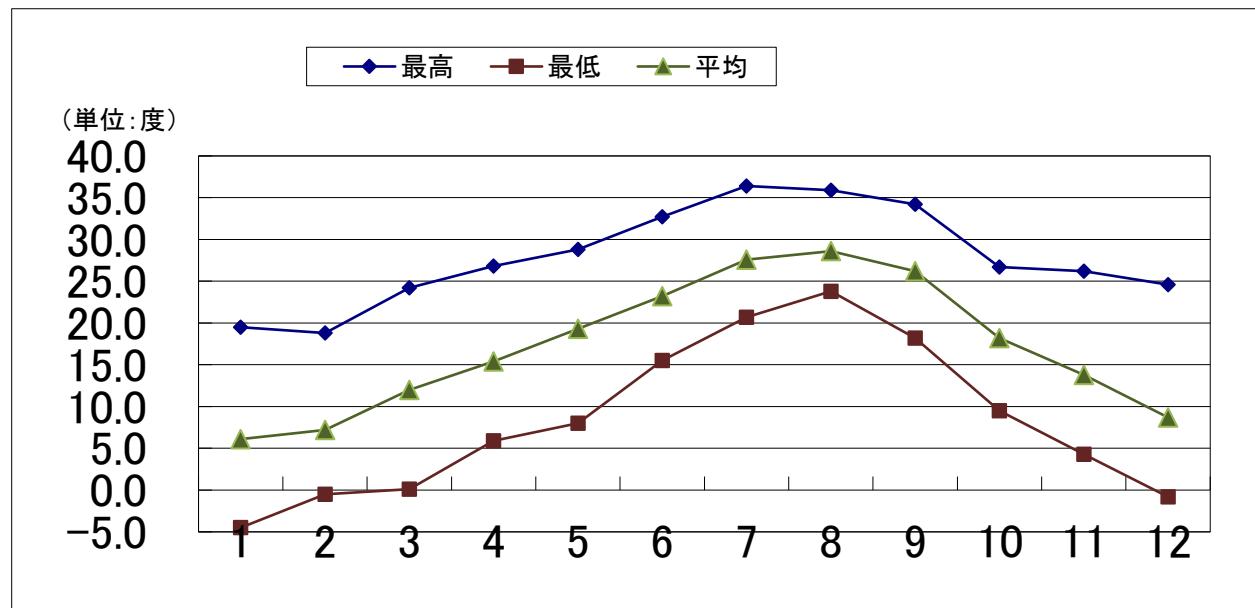
## (1)月別天候統計



(宇佐署)

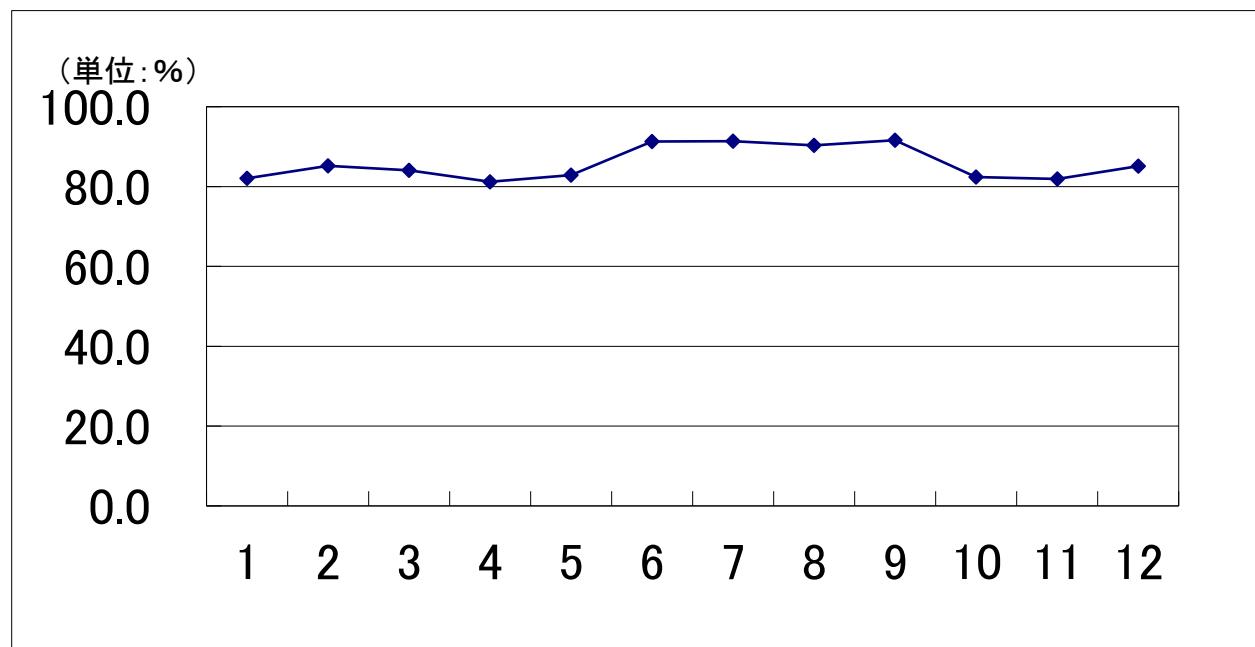
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	天候別合計
晴天日数	19	16	22	21	17	13	17	19	19	22	17	13	215
曇天日数	7	7	3	2	10	11	9	7	10	7	10	13	96
雨天日数	5	5	6	7	4	6	5	5	1	2	3	4	53
降雪日数											1	1	1
月別合計	31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365

## (2) 月別温度統計



月 温 度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最 高	19.5	18.8	24.2	26.8	28.8	32.7	36.4	35.9	34.2	26.7	26.2	24.6
最 低	-4.5	-0.5	0.1	5.9	8.0	15.5	20.7	23.8	18.2	9.5	4.3	-0.8
平 均	6.1	7.2	12.0	15.4	19.3	23.2	27.6	28.6	26.2	18.2	13.8	8.7

## (3) 月別平均湿度統計



月 湿 度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均湿度	82.1	85.2	84.1	81.2	82.9	91.3	91.4	90.3	91.6	82.4	81.9	85.1

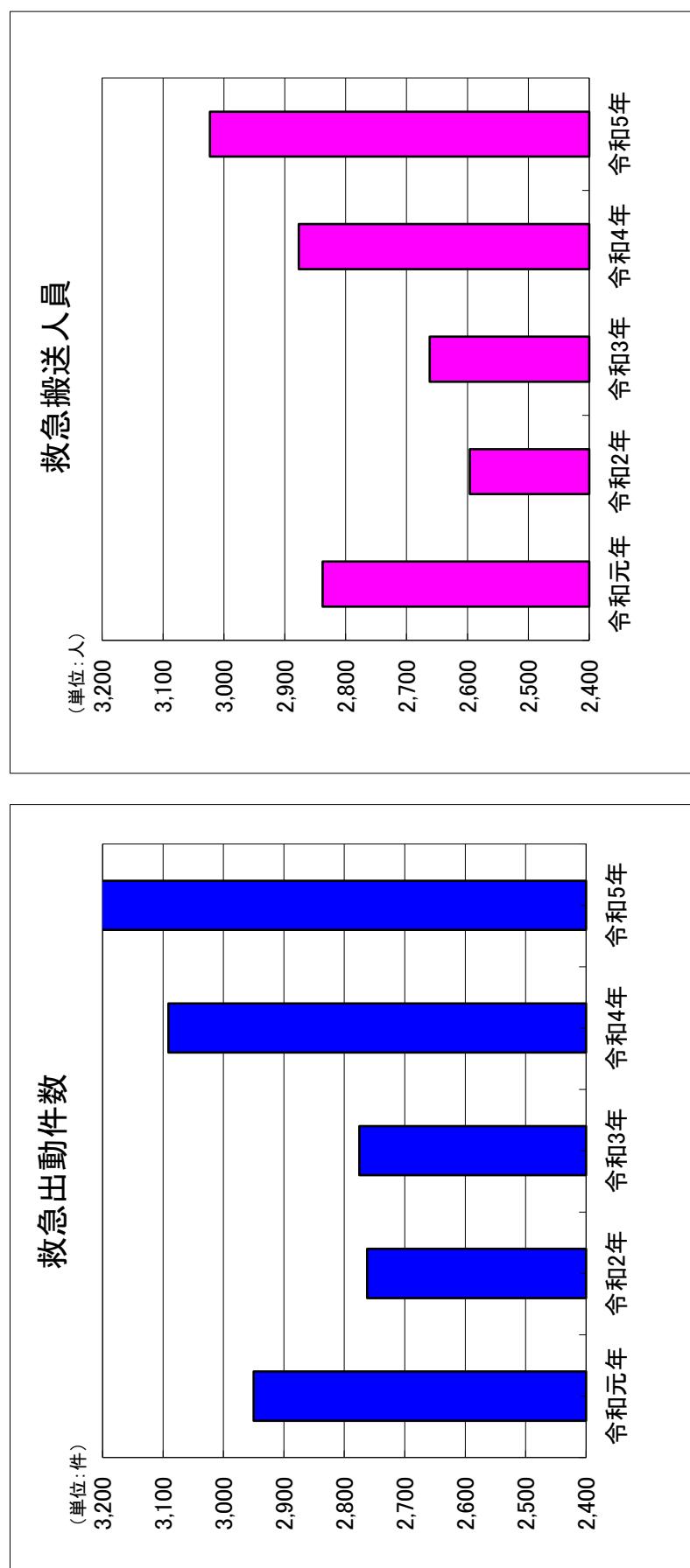
# 救急統計

## (1) 救急年報

		救急事 故 種 別													
		火 災	水 災	交 通 事 故	労 働 災 害	運動競 技	一 般 負 傷	加 損 行 為	自 損 行 為	急 病	轉 院	医 师 搬 送	資 器 材 等 の 輸 送	そ の 他	
区 分	計														
宇佐消防署	出場件数	1596	2	1	89	10	5	253	2	8	988	238	0	0	
搬送人員	搬送人員	1498	2	0	86	10	5	237	1	3	916	238	0	0	
南部分署	出場件数	732	0	0	49	3	4	132	2	2	486	51	0	3	
搬送人員	搬送人員	680	0	0	48	2	4	124	1	2	448	51	0	0	
令和5年	長洲出張所	出場件数	946	0	2	64	9	4	166	3	1	540	155	0	2
	搬送人員	搬送人員	845	0	2	50	9	4	151	3	1	469	156	0	0
	計	出場件数	3,274	2	3	202	22	13	551	7	11	2,014	444	0	5
		搬送人員	3,023	2	2	184	21	13	512	5	6	1,833	445	0	0

(2) 過去5年間の救急出動件数及び搬送人員

年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
件数	2,950	2,762	2,775	3,091	3,274
年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年



(3) 救急月別出動件数

区分 月別	合 計	救急事 故 種 別										その 他			
		火 災	水 難	自然 災害	交 通 事 故	勞 災	運動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損	病 害				
月	3,274	2	0	3	202	22	13	551	7	11	2,014	444	0	0	5
1	319	0	0	0	17	1	1	48	1	1	195	55	0	0	0
2	251	0	0	0	14	0	1	36	1	3	156	40	0	0	0
3	228	1	0	1	17	1	2	32	0	0	144	30	0	0	0
4	255	1	0	0	11	2	1	42	1	2	148	46	0	0	1
5	256	0	0	1	12	3	2	37	0	0	161	39	0	0	1
6	232	0	0	0	17	1	2	40	1	0	143	28	0	0	0
7	311	0	0	0	12	5	0	63	0	1	197	32	0	0	1
8	331	0	0	1	18	1	0	57	0	1	219	34	0	0	0
9	263	0	0	0	17	3	1	47	1	0	162	32	0	0	0
10	247	0	0	0	17	5	0	52	1	0	135	36	0	0	1
11	262	0	0	0	22	0	2	50	0	3	150	34	0	0	1
12	319	0	0	0	28	0	1	47	1	0	204	38	0	0	0

(4) 救急月別搬送人員

区分 月別	合 計	救急事 故										種 別			そ の 他		
		火 災	水 難	自然 災害	交 通 事 故	勞 灾	運 動 競 技	一 般 負 傷	害	加 害	自 損	病	急 病	車 院	医 送	資 送	そ の 他
月	3,023	2	0	2	184	21	13	512	5	6	1,833	445	0	0	0	0	
1	296	0	0	0	14	1	1	45	1	1	177	56	0	0	0	0	
2	231	0	0	0	12	0	1	32	0	2	144	40	0	0	0	0	
3	212	1	0	1	18	1	2	29	0	0	130	30	0	0	0	0	
4	226	1	0	0	12	2	1	38	0	0	126	46	0	0	0	0	
5	239	0	0	0	13	3	2	37	0	0	145	39	0	0	0	0	
6	214	0	0	0	13	0	2	37	1	0	133	28	0	0	0	0	
7	289	0	0	0	11	5	0	55	0	1	185	32	0	0	0	0	
8	307	0	0	1	15	1	0	53	0	0	203	34	0	0	0	0	
9	243	0	0	0	13	3	1	45	1	0	148	32	0	0	0	0	
10	229	0	0	0	14	5	0	50	1	0	123	36	0	0	0	0	
11	244	0	0	0	22	0	2	46	0	2	138	34	0	0	0	0	
12	293	0	0	0	27	0	1	45	1	0	181	38	0	0	0	0	

(5) 収容所要時間

事故種別		救急出動から医療機関等に収容するまでに要した時間別搬送人員						
事故種別	収容時間	10分未満	10~20分	20~30分	30~60分	60~120分	120分以上	計
急 病	0	0	17	277	1,284	251	4	1,833
交通事故	0	1	18	119	46	0	0	184
一般負傷	0	5	76	333	98	0	0	512
そ の 他	0	5	118	254	115	2	2	494
計	0	28	489	1,990	510	6	6	3,023

(6) 事故種別搬送人員の傷病程度

事故種別		事 故 别 搬 送 人 員													
傷病程度	事故種別	計	火 災	自然災害	水 難	交通事故	労 災	災 運動競技	一般負傷	加 重	自 傷	損 害	急 病	病 院	そ の 他
死 亡	55	0	0	2	3	1	0	0	2	0	1	1	46	0	
重 症	282	0	0	0	8	3	0	38	0	0	2	2	130	101	
中 等 症	1,771	1	0	0	62	13	3	260	2	2	2	2	1,095	333	
輕 症	915	1	0	0	111	4	10	212	3	1	1	1	562	11	
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3,023	2	0	2	184	21	13	512	5	6	6	6	1,833	445	

### (7) 医療機関別搬送状況

### (8) 転送回数別搬送状況

(9) 事故種別年齢区分別搬送人員

事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労災	運動競技	一般負傷	加害	自損	急病	その他	計
新生児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
乳幼児	0	0	6	0	0	22	0	0	0	64	1	93
少年	0	0	12	0	11	16	1	0	0	48	1	89
成人	0	0	98	17	2	88	3	5	373	77	663	
老人	2	0	68	4	0	386	1	1	1,348	362	2,174	
計	2	0	2	184	21	13	512	5	6	1,833	445	3,023

(10) 年齢区分別傷病程度別搬送人員

年齢区分	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	計
死亡	0	1	0	10	44	55
重症	0	0	4	44	234	282
中等症	4	40	36	330	1,361	1,771
軽症	0	52	49	279	535	915
その他	0	0	0	0	0	0
計	4	93	89	663	2,174	3,023

(11) 救急隊員の行つた応急処置

区分 事故種別	対応象人 応急処置	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	除細動	薬剤投与 （静脈路確保）	その他 の応急 処置	心音・呼吸 の聴取・吸音	度中酸素飽和 度の測定	心電図	計			
急 病	1,832	4	2	18	8	47	409	65	6	3	44	33	1,705	1,732	317	1,781	524	6,701	
交通事故	183	6	94	2	1	2	12	2	1	15	1	4	2	168	179	53	181	24	747
一般負傷	511	44	24	0	0	3	23	4	1	65	0	5	3	470	495	32	505	40	1,714
その他	481	7	11	2	2	4	142	4	1	8	0	2	1	422	462	34	474	127	1,703
計	3,007	61	131	22	11	56	586	75	9	91	4	55	39	2,765	2,868	436	2,941	715	10,865

(12) 発生場所別搬送人員

区分 事故種別	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計
急 病	1,279	465	39	30		20
交通事故	1	8	0	170		5
一般負傷	324	116	7	34		31
その他	10	461	18	2		3
計	1,614	1,050	64	236		59
						3,023

# 救助統計

## (1) 救助年報

地 区 別	事 故 種 別	計	事 故 別						その他の 事故	
			火 災	建 物 建 物 以 外	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 の 事 故	
宇佐地区	出場件数	40	0	0	22	4	3	2	0	0
	活動件数	23	0	0	11	4	1	1	0	0
安心院地区	救助人員	26	0	0	14	4	1	1	0	0
	出場件数	6	0	0	6	0	0	0	0	0
院内地区	活動件数	4	0	0	4	0	0	0	0	0
	救助人員	4	0	0	4	0	0	0	0	0
令和 5 年	出場件数	5	0	0	3	0	0	1	0	0
	活動件数	4	0	0	2	0	0	1	0	0
計	救助人員	4	0	0	2	0	0	1	0	0
	出場件数	51	0	0	31	4	3	3	0	0
	活動件数	31	0	0	17	4	1	2	0	0
	救助人員	34	0	0	20	4	1	2	0	0

(2) 事故種別発生場所出動件数

発生場所	事故種別		火	災	建物	建物以外	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	居	その他													
屋内	住														2
	そ	の	他												2
屋外	道	高	速	自	動	車	道	3							3
	路	そ	の	他				27		3					32
水	内	水	面					1	2						4
面	外	水	面						2						2
	山	岳													1
	そ	の	他												1
地	下														7
	そ	の	他												4
	計							31	4	3	3				51
															10

(3) 救助活動のための機械器具等の保有状況

一般救助器具										隊員保護用器具						切断用器具					
か ぎ 付 は し こ	3	ワ イ ヤ ー は し こ	空 氣 式 救 助 マ ツ ト	救 助 袋	救 命 索 発 射 銃	救 助 用 縛 帶	耐 平 担	耐 電 手	耐 電 長 軸	耐 電 手 袋	酸 素 溶 断 機	チ エ ン ジ ン カ ッ タ ー	鉄 線 力 ツ タ ー	鉄 線 力 ツ タ ー	大型油 压 切 断 機	空 氣 气	動 丸 鋸	電 動 鋸 動	電 動 鋸 鋸	電 動 鋸 鋸	
4	7	1	1	1	1	1	1	1	7	3	17	6	2	1	5	9	2	1	2	2	

破壊用器具										測定用器具						重量物排除器具						水難救助用器具					
万 能 斧	ハ ン マ ー ン	ハ ン マ ー ド リ ル	携 帶 線 量 計	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	空 氣 呼 吸 器	防 塵 マ ス ク ・ メ ガ ネ	風 機	送 機	搬 ウ イ ン チ	ジ マ ツ ヤ ト 型 空 キ 氣	ス 大 型 レ シ 油 ダ ー 压	潜 水 器	救 命 胴 衣	水 中 ラ イ ト	救 命 浮 環	標 ・ ブ イ	浮 標 環	救 命 浮 環	船 外 機								
7	4	4	24	7	33	5	2	2	2	2	1	5	44	4	15	8	5	5	2	2							

山岳救助用器具				その他の救助器具															
バ ス ケ ツ ト 型 担 架	携 帶 投 光 器	携 帶 扩 声 器	缓 降 机	発 電 機	工 ア ー テ ン ト														
5	22	9	1	11	2														

# 火災統計

## (1) 火災概況

区分	火災発生件数			焼損棟数			罹災世帯数			死傷者			焼損面積等			損害見積額(単位:千円)																			
	種別	合	全焼	半焼	部分焼	ほや	合	全	半	小	合	災	死	負	傷	死傷者	焼損面積等	建	車	船	爆	船	発	他	の	計									
月別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他の	計	住家	非住家	住家	非住家	住家	非住家	住家	非住家	計	損	損	損	損	損	損	損	物	容	収	林野	船	船	爆	船	発	他	の	計
1月	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	123	19	9,530	280	250	10,060													
2月	2	1	3	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	42	1													43			
3月	1	2	5	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	40	102	1,732	121										1,853				
4月	3		2	5	1	2		1	1	5	1	1	2	3	1	1	1,165	10	27,349	82,899										28	110,276				
5月	1		3	4	1					1							1	73	2,559	75											2,634				
6月																																			
7月																																			
8月	1	2	5	8	1					1	1	1	1	5	1	1	1,111		4,561	82										4,643					
9月	1	1	2							1	1			2				93	34	1	106	720	81							907					
10月	1	1	3	5						1	1			1				199		383	1,518	1,085								2,986					
11月	1	1	2	4						1	1	1	1	1	1	1	1	1	6			5								5					
12月	2	1	3	6	2					1		3						130	53		960	445								1,405					
計	14	5	4	23	46	3	5	1	1	5	1	1	18	3	1	2	6	14	4,1934	116	108	1	47,222	86,146	1,166		278	134,812							
地区別	宇佐	9	2	3	15	29	3	1	1	5	1	1	12	3	1	2	6	14	4,709	116	1	18,480	2,961	81			273		21,795						
	安佐	2	2	1	5	10	2													130	102	922	266	1,085						2,273					
	院内	3	1		3	7	3											1,095	6	27,820	82,919								5	110,744					

## (2) 出火原因別火災発生状況

### (3) 曜日別出火件数

曜日	件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不明
日	6			1	1	1			1		2			
月	10				3	2			2		2	1		
火	6	1	1	1					2				1	
水	6		1	2							2	1		
木	7		1	2					2		1		1	
金	4			1		1			1	1				
土	7			1	1					1		1	3	
不明														
	46	1	3	8	5	4			8	2	5	4	6	

### (4) 時間帯別出火件数

時間帯	件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不明
0～2	1	1												
2～4														
4～6														
6～8	2			1	1									
8～10	4		1		1						1		1	
10～12	13			4		1			2	1	1	1	3	
12～14	5				1	1			1	1			1	
14～16	8			2	1				1		1	2	1	
16～18	5			1	1	1			2					
18～20	1											1		
20～22														
22～24														
不明	7		2			1			2		2			
	46	1	3	8	5	4			8	2	5	4	6	

### (5) 年次別火災発生状況（過去10年間）

区分	発生場所						焼損棟数			焼損面積等			り災世帯数			死傷者		損害額 (単位見 積額 : 千円)			
	種別			合			全		半	部	床	面	表	林	車	全	半	小	災	死	死傷者
	建物	林野	船舶	その他	計	焼	焼	焼	焼	野	面積 (m <sup>2</sup> )	(a)	野	面積 (m <sup>2</sup> )	(a)	損	損	損	災	死	死傷者
平成26年	11	1	1	1	14	5	4	7	438	16	54	1	1	3	13						47,461
平成27年	8		1	3	12	8	2	6	662	13		1	1	7	20	1	1	4			8,288
平成28年	12	2	2	5	21	11	6	7	1,783	182	22	2	4	5	28	1	1	2			70,097
平成29年	9		2	5	16	2	1	2	278	18		2	1	5	15	1	1	1			12,867
平成30年	12		2	4	18	5	3	4	556	5		2	4	5	23				2		26,124
令和元年	13		6	3	22	9	3	10	1,100	14		6	8	7	34	1	1	3			39,598
令和2年	14	1	2	6	23	5	5	9	708	70		3	2	7	13	3	3	4			24,795
令和3年	10			3	13	2	5	9	454	293		3	2	8	26				6		18,232
令和4年	10	5	3	32	50	7	1	4	3	766	11	96	4		3	4	2	5			17,890
令和5年	14	5	4	23	46	8	2	6	1,934	116	108	1	3	1	2	14		4			134,812



# 消防団



令和5年度夏季訓練

## 分 団 管 轄 表 消 防 団 員 現 在 数 車 両 等 配 置 状 況

宇佐市消防団は、4方面団22分団、団員総数964名で編成され、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ付消防積載車47台を配備し、市民の生命、身体、財産を守っている。



# 分団管轄表

分団名	部別	管轄区域
西部方面団 (第1分団から第8分団の管轄区域)		
第1分団 (駿川分団)	第1部	法鏡寺・閣・辛島・上田・畠田・川部・芝原
	第2部	上拝田・下拝田・山本・大塚・中原・別府・桶田
第2分団 (西馬城分団)	第1部	下矢部・上矢部・熊・正覚寺
	第2部	四日市・石田・葛原
第3分団 (四日市分団)	第1部	城井・吉松
	第2部	上乙女・下乙女・尾永井・森山・荒木・乙女新田
第4分団 (高幡分団)	第1部	東高家・西高家・上高家・下高家・浜高家
	第2部	猿渡・上高・下高・上時枝・下時枝
第5分団 (糸口分団)	第1部	富山・南敷田・上敷田・中敷田・下敷田・宮熊・下庄・上庄
	第2部	清水・木部・今仁・佐野・大根川・赤尾
第6分団 (天峰分団)	第1部	山袋・黒・中・木内・末・上元重・下元重・山下・今成
	第2部	麻生・山口・灘・岳ノ首
東部方面団 (第9分団から第14分団までの管轄区域)		
第9分団 (長洲町分団)	第1部	長洲 (上町・中町・下町・坂ノ下・坂ノ上)・金屋
	第2部	長洲 (東ノ東・東ノ西・中ノ東・平松・中ノ西の一部)
第10分団 (長洲浜分団)	第1部	長洲 (新町・港町・西港町・西ノ南・西ノ北・中ノ西の一部)
	第2部	蜷木・松崎・西大堀・佐々礼・南鶴田新田・北鶴田新田・岩保新田・久兵衛新田
第11分団 (和間分団)	第1部	江須賀 (一区・二区・三区の一部)
	第2部	子安町・住江・住吉町・貴船町・沖須町・神子山新田・郡中新田・高砂新田・順風新田・江須賀 (三区の一部)
第12分団 (柳ヶ浦分団)	第1部	南宇佐・小向野
	第2部	北宇佐・高森
第13分団 (宇佐分団)	第1部	和気・橋津・日足
	第2部	山・両戒・江熊・西屋敷・金丸・出光・岩崎
	第3部	西木・横田・東大堀・立石・青森・苅宇田
院内方面団 (第15分団から第17分団までの管轄区域)		
第15分団 (南部分団)	第1部	下余・上納持・平原・大坪・上余・岡・栗山・小平・滝貞
	第2部	上恵良・下恵良
	第3部	萩迫・土岩屋・来鉢・台・田平・和田・羽馬礼・西椎屋
	第4部	温見・野地・田所
第16分団 (中部分団)	第1部	定別当・月俣
	第2部	大門・宮原・景平・斎藤・落狩倉
	第3部	日岳・五名・原口
	第4部	山城・大副・副・二日市・御沓
第17分団 (北部分団)	第1部	小野川内・大重見・小稻
	第2部	上船木・下船木・高並
	第3部	香下・櫛野
	第4部	新洞・沖・北山・小坂・広瀬
安心院方面団 (第18分団から第21分団までの管轄区域)		
第18分団 (安心院分団)	第1部	木戸・飯田・原・新原
	第2部	下毛・折敷田
	第3部	辻・田ノ口・恒松・大佛・龍王
	第4部	上市・古市・妻垣・莊 (上莊)・戸方
第19分団 (佐田分団)	第1部	久井田・矢崎・且尾・佐田・熊
	第2部	平ヶ倉・山藏・房ヶ畑・内川野・古川
	第3部	広谷・口ノ坪・笛ヶ平・矢津・大見尾・塔尾・上ノ原・上新原・下安佐津・上安佐津
第20分団 (津房分団)	第1部	檜本・東恵良・尾立 (尾立當)
	第2部	六郎丸・五郎丸・板塙・川崎・松本・中間・小唐川・中間當
	第3部	若林・東椎屋・萱籠・南畑 (小田・大内・丸田)
第21分団 (深見分団)	第1部	矢畑・下内河野・豊石・廣連・上内河野・水車・寒水・山ノ口・元・福貴野
	第2部	舟板・新貝・村部・境ノ坪・仏木・平山・川底・中山・大・今井・西衲
	第3部	鳥越・野山・森・筌ノ口・寒水開拓

# 消防団員数

(令和6.4.1現在)

階級 分団別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
合計	1	4	22	27	69	146	695	964
本部	1	4	1	6	21	1	6	40
西部	第1分団		1	1	2	5	29	38
	第2分団		1	1	1	3	10	16
	第3分団		1	1	2	6	15	25
	第4分団		1	1	2	6	34	44
	第5分団		1	1	1	3	28	34
	第6分団		1	1	2	6	25	35
	第7分団		1	1	1	3	20	26
	第8分団		1	1	1	3	14	20
東部	第9分団		1	1	1	3	14	20
	第10分団		1	1	2	6	49	59
	第11分団		1	1	1	3	25	31
	第12分団		1	1	2	6	22	32
	第13分団		1	1	2	6	36	46
	第14分団		1	1	3	9	30	44
院内	第15分団		1	1	4	11	50	67
	第16分団		1	1	4	9	28	43
	第17分団		1	1	4	12	44	62
安心院	第18分団		1	1	4	13	73	92
	第19分団		1	1	3	13	48	66
	第20分団		1	1	3	8	48	61
	第21分団		1	1	3	11	47	63

# 年齢別・階級別消防団員数

(令和6.4.1現在)

区分 年齢別	小計	うち女性 消防団員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	年齢合計
18歳未満										
18歳										
19歳	1								1	19
20歳										
21歳										
22歳	1								1	22
23歳	1								1	23
24歳	5								5	120
25歳	4								4	100
26歳	8								8	208
27歳	6								6	162
28歳	9	1							9	252
29歳	10								10	290
30歳	10							1	9	300
31歳	6					1	1	1	3	186
32歳	5							1	4	160
33歳	17								17	561
34歳	18							1	17	612
35歳	19							2	17	665
36歳	16							1	15	576
37歳	22							2	20	814
38歳	24					1	1	3	19	912
39歳	22							3	19	858
40歳	38	1						5	33	1,520
41歳	35	1					1	4	30	1,435
42歳	32						2	5	25	1,344
43歳	24						2	9	13	1,032
44歳	29	2				1	3	4	21	1,276
45歳	38						1	7	30	1,710
46歳	33						1	6	26	1,518
47歳	38					1	3	9	25	1,786
48歳	30	1			1	1	3	3	22	1,440
49歳	37					2	1	12	22	1,813
50歳	37	1			1	1	2	8	25	1,850

区分 年齢別	小計	うち女性 消防団員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	年齢合計
51歳	51				1	3	4	12	31	2,601
52歳	28	1				2	4	3	19	1,456
53歳	39				2	1	5	4	27	2,067
54歳	36					1	6	5	24	1,944
55歳	44				4	1	8	11	20	2,420
56歳	36				1	6	6	4	19	2,016
57歳	25				3		4	4	14	1,425
58歳	23					1	2	5	15	1,334
59歳	15				2		1	4	8	885
60歳	15			2			2	1	10	900
61歳	20				5	2	1		12	1,220
62歳	15		1	1		1		2	10	930
63歳	4			1			1		2	252
64歳	15				1		4	1	9	960
65歳以上	23				1	1	1	2	18	1,406
合計	964	8	1	4	22	27	70	145	695	45,380
うち女性	8						1	1	6	347

## 在職年数別消防団員数

分団別	在職年数別	計		5年未満		5年以上 10年未満		10年以上 15年未満		15年以上 20年未満		20年以上 25年未満		25年以上 30年未満		30年以上		
		本部	40	2	7	3	3	11	5	9	2	6	2	1	1	2	1	2
第 1 分 団		38	2	13	5	9	6	11	5	9	6	2	2	1	1	2	1	2
第 2 分 団		16	2	2	5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
第 3 分 団		25	3	4	4	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
第 4 分 団		44	5	13	9	10	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1
第 5 分 団		34	5	12	5	4	2	2	4	2	4	2	4	2	4	2	4	2
第 6 分 団		35	8	6	6	5	7	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0
第 7 分 団		26	4	8	5	4	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第 8 分 团		20	1	4	3	2	4	2	2	4	2	3	3	3	3	3	3	3
第 9 分 团		20	0	5	7	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 10 分 团		59	9	9	9	9	8	8	4	4	4	4	11	11	11	11	11	11
第 11 分 团		31	6	6	6	6	6	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
第 12 分 团		32	4	8	4	8	5	5	0	0	0	0	3	3	3	3	3	3
第 13 分 团		46	7	14	5	5	4	4	5	5	5	5	2	2	2	2	2	2
第 14 分 团		44	5	12	5	10	7	7	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3
第 15 分 团		67	6	5	11	7	17	17	13	13	13	13	8	8	8	8	8	8
第 16 分 团		43	3	7	9	8	5	5	4	4	4	4	7	7	7	7	7	7
第 17 分 团		62	1	9	6	12	13	13	14	14	14	14	7	7	7	7	7	7
第 18 分 团		92	10	17	10	18	13	13	17	17	17	17	7	7	7	7	7	7
第 19 分 团		66	5	10	11	6	9	9	9	9	9	9	16	16	16	16	16	16
第 20 分 团		61	11	9	7	8	10	10	9	9	9	9	7	7	7	7	7	7
第 21 分 团		63	6	13	6	11	10	10	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9
合 計		964	105	193	141	158	145	145	113	113	113	113	109	109	109	109	109	109

# 消防団の車両等配置状況

(令和6.4.1 現在)

区分		部	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車
分団別				
西 部	計	48	1	47
	第1分団	第1部		1
		第2部		1
	第2分団	第1部		1
	第3分団	第1部		1
		第2部		1
	第4分団	第1部		1
		第2部		1
	第5分団	第1部		1
		第2部		1
東 部	第6分団	第1部		1
		第2部		1
	第7分団	第1部		1
		第2部		1
	第8分団	第1部		1
		第2部		1
	第9分団	第1部	1	
		第2部		1
	第10分団	第1部		1
		第2部		1
院 内	第11分団	第1部		1
		第2部		1
	第12分団	第1部		1
		第2部		1
	第13分団	第1部		1
		第2部		1
	第14分団	第1部		1
		第2部		1
		第3部		1
安 心 院	第15分団	第1部		1
		第2部		1
		第3部		1
		第4部		1
	第16分団	第1部		1
		第2部		1
		第3部		1
		第4部		1
	第17分団	第1部		1
		第2部		1
		第3部		1
		第4部		1
第18分団	第1部			1
	第2部			1
	第3部			1
	第4部			1
	第19分団	第1部		1
		第2部		1
		第3部		1
	第20分団	第1部		1
		第2部		1
		第3部		1
第21分団	第1部			1
	第2部			1
	第3部			1

令和5年版  
**消 防 年 報**

発 行 宇佐市消防本部  
宇佐市大字石田176番地  
TEL 0978-32-0119(代)

印刷所 明治印刷株式会社